Nº	<b>管理点</b>	<b>適合基準</b>	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF	全農場基本			ALL FARM	IBASE	
	このモジュールの管理点は全てため、認証取得を目指す全ての.	の農場業務に共通する項目を網羅している 生産者に対し適用されます。			applicable to all producers seeking elevant to all farming businesses.	
AF 1	サイトの履歴と管理			SITE HISTORY AND SITE M.	ANAGEMENT	
	持続可能な農業にとって重要な点の一つは、そのサイト固有の知識と実際 的な経験を継続的に統合し、将来の管理計画と作業に生かしてゆくことで す。このセクションのねらいは、安全な食品生産と環境保護を確実にする べく、農場を構成する土地、建物、その他の施設が、適正に管理されてい ることを保証することです。			One of the key features of sustainable farming is the continuous integration of site-specific knowledge and practical experiences into future management planning and practices. This section is intended to ensure that the land, buildings and other facilities, which constitute the fabric of the farm, are properly managed to ensure the safe production of food and protection of the environment.		
AF 1.1	サイトの履歴			Site History		
AF 1.1.1	生産に使用する各圃場、果樹園地、温室、囲い地、区画、畜舎/ペンやその他の区域/場所を参照する仕組みが確立しており、農場の図面や地図上で照合できるようになっていますか。	-各圃場/園地、温室/囲い地/区画/畜舎/ペン、 または農場内の区画/場所につけた物理的な	上位の義務	Is there a reference system for each field, orchard, greenhouse, yard, plot, livestock building/pen, and/or other area/location used in production?		

Page: 1 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 1.1.2	区域/場所で行われる畜産/水産	最新の記録によって、全ての生産区域におけるGLOBALG.A.P生産の履歴がわかるようになっていなければなりません。適用除外禁止。			GLOBALG.A.P. production of all production areas. No N/A.	Major Must
AF 1.2	サイトの管理			Site Management		

Page: 2 of 86

のサイト(これには借地、構造 かを判断するためのリスク評価を行ってい物および設備を含む)に関する はければなりません。初回審査までに完了リスク評価がありますか。このリスク評価では、対象となるサイトで、食品安全、環境、該当する場合は家畜の健康の観点から、持続的な生産ができること しなければなりません。リスク評価は、ウに変化があったりした場合、もしくは年もなり、持続的な生産ができること しなければなりません。リスク評価は、一 なければなりません。リスク評価は、一 なければなりません。リスク評価は、一 なければなりません。初回審査までに完了していなければなりません。新たなサイトでのリスク評価を行っているがあったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりした場合、もしくは年もなりに変化があったりに変化があると変化が変化が変化が変化が変化が変化が変化があると変化が変化が変化が変化が変化が変化が変化が変化が変化が変化が変化が変化が変化が変	AF 1.2.1 製証取得のため登録された全て「全てのサイトについて、生産に適している」と位の義務 Is there a risk assessment A	Compliance Criteria	Level
農場の状態に合ったものを作らなければなりません。 リスク評価では以下の点を考慮に入れなければなりません: - 潜在的な、物理・化学(アレルゲンを含む)・微生物的危害要因 - サイトの使用履歴(農業用地として新たに使用し始めるサイトについては、過去5年の使用履歴がわかることが望ましい。最	のサイト(これには借地、構造物および設備を含む)に関するリスク評価を行っていなければなりません。初回審査までに完了していなければなりません。新たなサイトで、食品安全、環境、該当する場合は家畜の健康の観点から、持続的な生産ができることが示されていますか。  「となければなりません。リスク評価は、一般の状態に合ったものを作らなければなりません。リスク評価では、カスク評価では、カスク評価では、カスク評価では、カスク評価できることが示されていますか。  「となければなりません。リスク評価は、一般の状態に合ったものを作らなければなりません。リスク評価では以下の点を考慮に入れなければなりません。リスク評価では以下の点を考慮に入れなければなりません。リスク評価では以下の点を考慮に入れなければなりません。リスク評価では以下の点を考慮に入れなければなりません。リスク評価では以下の点を考慮に入れなければなりません。リスク評価では以下の点を考慮に入れなければなりません。リスク評価では以下の点を考慮に入れなければなりません。リスク評価では以下の点を考慮に入れなければなりません。リスク評価では以下の点を考慮に入れなければなりません。・一番在的な、物理・化学(アレルゲンを含む)・微生物的危害要因・サイトの使用履歴(農業用地として新たに使用し始めるサイトについては、過去5	A written risk assessment to determine whether the sites are appropriate for production shall be available for all sites. It shall be ready for the initial inspection and maintained updated and reviewed when new sites enter in production and when risks for existing ones have changed, or at least annually, whichever is shorter. The risk assessment may be based on a generic one but shall be customized to the farm situation.  Risk assessments shall take into account:  - Potential physical, chemical (including allergens) and biological hazards  - Site history (for sites that are new to agricultural production, history of five years is advised and a minimum of one	<b>Level</b> Major Must

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 1.2.2	されたリスクを最低限に抑える ための方策を定めた管理計画を	管理計画の中で、AF.1.2.1で特定した生産場所についてのリスクと危害要因の管理手順についてのべ、当該サイトが生産に適していることの根拠が示されている。この計画は、農場の運営にとって適切なものであり、実践と効果を示す証拠がなければなりません。注:環境面でのリスクは、この計画に含めるのではなく、AF 7.1.1に含めます。		Has a management plan that establishes strategies to minimize the risks identified in the risk assessment (AF 1.2.1) been developed and implemented?	A management plan addresses the risks identified in AF 1.2.1 and describes the hazard control procedures that justify that the site in question is suitable for production. This plan shall be appropriate to the farm operations, and there shall be evidence of its implementation and effectiveness.  NOTE: Environmental risks do not need to be part of this plan and are covered under AF 7.1.1.	Major Must
AF 2	記録保持と自己評価/内部検査	<u> </u>		RECORD KEEPING AND INT	ERNAL SELF-	
	農作業の中で重要な詳細事項を ん。	記録し、記録を保管しなければなりませ		Important details of farming pract	tices shall be recorded and records kept.	
AF 2.1	ての記録が閲覧可能で、特定の 管理点で2年以上保管すること	生産者は、最低2年間分の最新の記録を保管しておかなければなりません。電子情もりません。電子情ものバップをとる記録でもする。その場合者にあります。初回審査では、登録申請したA.P文ではれるGLOBALG.A.P文ではれるの農業生産では、からしているかのの完全では、からしてがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないが	上位の義務	Are all records requested during the external inspection accessible and kept for a minimum period of two years, unless a longer requirement is stated in specific control points?	Producers shall keep up-to-date records for a minimum of two years. Electronic records are valid and when they are used, producers are responsible for maintaining back-ups of the information. For the initial inspections, producers shall keep records from at least three months prior to the date of the external inspection or from the day of registration, whichever is longer. New applicants shall have full records that reference each area covered by the registration with all of the agronomic activities related to GLOBALG.A.P. documentation required for this area. For Livestock, these records shall be available for the current livestock cycle before the initial inspection. This refers to the principle of record keeping. When an individual record is missing, the respective control point dealing with those records is not compliant. No NA.	Major Must

Page: 4 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 2.2	生産者または生産者グループは、責任を持って最低年に1回、内部での自己評価または生産者グループ内検査を	オプション1においては、生産者の責任で自己評価を実施している文書証拠があい。自己評価を実施している文書証拠がいる。自己評価を実施しての類にもいる業化しているでは、外部に委託してい酒目をがある。はなりません。自己にないのでは、適用のでは、適用のでは、適用のでは、のはないのでは、のはないのでは、のはないのでは、認証機関による(一般規則パートー、5項目をQMSチェックリストとで確認するQMSのきマルチサイトの関係を除き、適用除外禁止。	上位の義務	Does the producer take responsibility to conduct a minimum of one internal self-	There is documented evidence that in Option 1 an internal self-assessment has been completed under the responsibility of the producer (this may be carried out by a person different from the producer). Self-assessments shall include all applicable control points, even when a subcontracted company carries them out. The self-assessment checklist shall contain comments of the evidence observed for all non-applicable and noncompliant control points. This has to be done before the CB inspection (See General Regulations Part I, 5.).  No N/A, except for multi-site operations with QMS and producer groups, for which the QMS checklist covers internal inspections.	Major Must
AF 2.3		必要とされる是正処置を文書化し、実施している。自己評価または生産者グループ内部検査で不適合が見つからなかった場合を除き、適用除外禁止。	上位の義務	Have effective corrective actions been taken as a result of non-conformances detected during the internal self-assessment or internal producer group inspections?	Necessary corrective actions are documented and have been implemented. N/A only in the case no non-conformances are detected during internal self-assessments or internal producer group inspections.	Major Must
AF 3	衛生			HYGIENE		
	ます。生産者自身だけでなく、, 産物の質と安全を表す存在であ 生産をめざして前進する助けと 物に対する衛生リスクをなくす。	染防止の鍵となるのは「人」であるといえ 農場のスタッフ、そして契約労働者が、生 るともいえます。教育と訓練とが、安全な なるでしょう。このセクションでは、生産 ための適正な業務のやり方を確実にし、作 各々の務めを果たす力量を持つことを意図		contractors as well as producers safety of the product. Education a safe production. This section is ir diminish hygiene risks to the procrequirements and are competent Further hygiene requirements, sp	of product contamination. Farm staff and themselves stand for the quality and and training will support progress toward needed to ensure good practices to duct and that all workers understand the to perform their duties. Decific to certain activities such as harvest d in the applicable Standard module.	

Page: 5 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 3.1	書にしていますか。	生産環境での衛生に関するリスク評価を文書にしていること。リスクは、生産・供給する産物によって異なります。リスクのは、一般的な内容のものでよいが、そのでよいが、の条件にあった適切なものでなければならず、毎年必ず見直しをし、変更があった場合には(例えば、新しい作業を開始した場合)、内容を更新しなければなりません。適用除外禁止。		assessment for hygiene?	The written risk assessment for hygiene issues covers the production environment. The risks depend on the products produced and/or supplied. The risk assessment can be a generic one, but it shall be appropriate for conditions on the farm and shall be reviewed annually and updated when changes (e.g. other activities) occur. No N/A.	Minor Must

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 3.2	手順を文書にしていますか。また、食品安全上のリスクをもたらす可能性のある全ての作業者とサイトへの来訪者に対し、衛	AF3.1のリスク語のでは、はいいでは、はいいでは、またいには、いいいでは、いいいが、のないのないのないでは、いいいでは、いいいが、では、ないとでは、いいが、のないが、では、かないと、は、おいいでは、かないのは、かないと、は、おいいが、のは、は、ないが、のは、ないが、のは、は、かないが、のは、は、かないが、のは、は、かないが、のは、は、かないが、のは、は、かないが、のは、は、かないが、のは、は、かないが、のは、は、のとをで、こ、このとをいいが、のは、ないは、のとをいいが、のは、ないは、のとないは、は、いいのは、ないは、のとないは、ないは、のとないは、ないは、のとないは、ないは、のは、ないは、ないは、のとないは、ないは、ののでは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ないは、ない	下位の義務	Does the farm have a documented hygiene procedure and visibly displayed hygiene instructions for all workers and visitors to the site whose activities might pose a risk to food safety?	The farm shall have a hygiene procedure addressing the risks identified in the risk assessment in AF 3.1. The farm shall also have hygiene instructions visibly displayed for workers (including subcontractors) and visitors; provided by way of clear signs (pictures) and/or in the predominant language(s) of the workforce. The instructions must also be based on the results of the hygiene risk assessment in AF 3.1 and include at a minimum  The need to wash hands  The need to cover skin cuts  Limitation on smoking, eating and drinking to designated areas  Notification of any relevant infections or conditions. This includes any signs of illness (e.g. vomiting; jaundice, diarrhea), whereby these workers shall be restricted from direct contact with the product and food-contact surfaces  Notification of product contamination with bodily fluids  The use of suitable protective clothing, where the individuals' activities might pose a risk of contamination to the product.	Minor Must
AF 3.3	農場で働く人全員に対し、それぞれの業務に応じた、また、AF3.2で定めた衛生に関する指示に従った内容の衛生教育を、毎年行っていますか。	就業前の導入トレーニングとして、衛生に関する教育訓練を文書・口頭の両方で実施している。新しく入った者全員に対し、必ずこの教育訓練を受けさせ、出席の確認ができなければなりません。AF.3.2での指示すべてについて、この教育訓練で教えなければなりません。農場の持ち主や管理者も含む全作業者が、1年に最低1回は農場の基本的な衛生に関するトレーニングに参加しなければなりません。	下位の義務	Have all persons working on the farm received annual hygiene training appropriate to their activities and according to the hygiene instructions in AF 3.2?	An introductory training course for hygiene shall be given in both written and verbal form. All new workers shall receive this training and confirm their participation. This training shall cover all instructions defined in AF 3.2. All workers, including the owners and managers, shall annually participate in the farm's basic hygiene training.	Minor Must

Page: 7 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 3.4		衛生手順の中で特定された作業を行う者が、検査実施中に、任務に応じた力量を示せなければなりません。また、衛生手順の実践を示す、目に見える証拠がなければなりません。適用除外禁止。		Are the farm's hygiene procedures implemented?	Workers with tasks identified in the hygiene procedures shall demonstrate competence during the inspection and there is visual evidence that the hygiene procedures are being implemented. No N/A.	Major Must
AF 4	働く人の健康、安全、福祉			WORKERS' HEALTH, SAFE	TY AND WELFARE	
	いえます。生産者自身だけでなが、生産物と環境保護との質を とが、持続可能性達成に向けた。 う。このセクションの意図する 確かなものとし、その内容を働 を実施するのに必要な力量を持	率的な経営の鍵となるのは「人」であるとく、農場のスタッフ、そして契約労働者表す存在であるともいえます。教育と訓練前進と、社会資本構築の助けとなるでしょところは、労働現場での安全作業の規範をく者全てが理解するとともに、彼らが任務つこと、そして、安全に働くための適切な故が発生した場合には、正しく、タイミンにすることです。		and contractors as well as produce and for entraining will help progress towar capital. This section is intended and that all workers both unders their duties; are provided with produced with produc	efficient operation of any farm. Farm staff ucers themselves stand for the nvironmental protection. Education and ds sustainability and build on social to ensure safe practices in the work place stand, and are competent to perform roper equipment to allow them to work accidents, can obtain proper and timely	
AF 4.1	健康と安全			Health and Safety		

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 4.1.1	作業者の健康と安全に対する危害要因についてのリスク評価文書がありますか。		下位の義務	Does the producer have a written risk assessment for hazards to workers' health and safety?	The written risk assessment can be a generic one but it shall be appropriate to conditions on the farm, including the entire production process in the scope of certification. The risk assessment shall be reviewed and updated annually and when changes that could impact workers health and safety (e.g. new machinery, new buildings, new plant protection products, modified cultivation practices, etc.) occur. Examples of hazards include but are not limited to: moving machine parts, power take-off (PTO), electricity, farm machinery and vehicle traffic, fires in farm buildings, applications of organic fertilizer, excessive noise, dust, vibrations, extreme temperatures, ladders, fuel storage, slurry tanks, etc. No N/A.	
AF 4.1.2	AF.4.1.1のリスク評価で特定された事項に言及した健康、安全のための手順文書がありますか。	健康、安全の手順書には、少なくともリスク評価(AF4.1.1)で特定された点に言及しており、その農場での活動にふさわしい内容でなければなりません。この対対対はません。に対ければな済みのり順、いまさればないの事に変更があった場合は更新をしたの内容に変更があった場合は更新を発展に変更があった。実現可能な範囲で、作業者の健康・安全に対する危害要因を最低限に知えらい、維持管理しなければなりません。	下位の義務	Does the farm have written health and safety procedures addressing issues identified in the risk assessment of AF 4.1.1?	The health and safety procedures shall address the points identified in the risk assessment (AF 4.1.1) and shall be appropriate for the farming operations. They shall also include accident and emergency procedures as well as contingency plans that deal with any identified risks in the working situation, etc. The procedures shall be reviewed annually and updated when the risk assessment changes. The farm infrastructure, facilities and equipment shall be constructed and maintained in such a way as to minimize health and safety hazards for the workers to the extent practical.	Minor Must

Page: 9 of 86

N <sup>0</sup>	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level	
AF 4.1.3	農場で働く人全員に対し、 AF.4.1.1のリスク評価の内容に 従った健康と安全に関する教育 訓練を実施していますか。	(検査当日に可能であれば)外部委託業者も含む全ての作業者が、それぞれの分担確認できるにおける力量を持つことが目視症できること。適切な言語による作業指示の証拠、及び教育記録が確認できること。トレーニングのための指示や、その他康が利用できるのであれば、生産者が(食力に関する教育を実施してもよい(外でによる教育訓練の実施が必須というわけではない)。適用除外禁止。	下位の義務	Have all people working on the farm received health and safety training according to the risk assessment in AF 4.1.1?	All workers, including subcontractors, can demonstrate competency in responsibilities and tasks through visual observation (if possible on the day of the inspection). There shall be evidence of instructions in the appropriate language and training records. Producers may conduct the health and safety training themselves if training instructions or other training materials are available (i.e. it need not be an outside individual who conducts the training). No N/A.	Minor Must	
AF 4.2	教育訓練			Training	raining		
AF 4.2.1	教育訓練活動と出席者について の記録がありますか。	教育訓練記録がある。これには、取り上げた内容、講師名、日付と出席者リストを含む。出席したことの証拠となるものが必要です。	下位の義務	Is there a record kept for training activities and attendees?	A record is kept for training activities, including the topic covered, the trainer, the date and a list of the attendees.  Evidence of attendance is required.	Minor Must	
AF 4.2.2	剤、農薬及び特定防除資材、殺生物剤および/またはその他の 有害物質を扱ったり、投与した りする立場にある作業者全員、	記録上で、そのような業務を行う作業者を特定し、力量があることを示せなければなりません(例えば、教育の修了証、参いには、教育が表えた教育訓練記録)。これには、作業資格に関する法令の遵守も含みます。適用除外禁止。水産養殖では、AQ.4.1.1も参照のこと。畜産では、薬剤を投与する者の業務経験も要求されます。	上位の義務	Do all workers handling and/or administering veterinary medicines, chemicals, disinfectants, plant protection products, biocides and/or other hazardous substances and all workers operating dangerous or complex equipment as defined in the risk analysis in AF 4.1.1 have evidence of competence or details of other such qualifications?	Records shall identify workers who carry out such tasks, and can demonstrate competence (e.g. certificate of training and/or records of training with proof of attendance). This shall include compliance with applicable legislation. No N/A.  For aquaculture, cross-reference with Aquaculture Module AB 4.1.1. In livestock, for workers administering medicines proof of adequate experience is also required.	Major Must	
AF 4.3	危害要因と応急処置			Hazards and First Aid			

Page: 10 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 4.3.1	すか。それを見やすいように掲示していますか。その内容につ	作業者ととは、 ・ 大きさらにないない。 ・ 大きさらにないない。 ・ 大きさらにないないでした。 ・ 大きさらにないないでした。 ・ 大きさらにないないでした。 ・ 大きさらにないでした。 ・ 大きさらにないでした。 ・ 大きさらにないでした。 ・ 大きさらにないでした。 ・ 大きさらにないでした。 ・ 大きさらにないでした。 ・ 大きさらにないでした。 ・ 大きさらにないでした。 ・ 大きさらにないでした。 ・ 大きさらにないでは、は、は、が、からでは、は、が、が、のでは、は、が、が、のでは、は、が、が、ののでは、は、が、が、ののでは、は、が、が、ののでは、は、が、が、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は		Do accident and emergency procedures exist? Are they visually displayed, and are they communicated to all persons associated with the farm activities, including subcontractors and visitors?	Permanent accident procedures shall be clearly displayed in accessible and visible location(s) for workers, visitors and subcontractors. These instructions are available in the predominant language(s) of the workforce and/or pictograms. The procedures shall identify, the following:  - The farm's map reference or farm address  - The contact person(s).  - An up-to-date list of relevant phone numbers (police, ambulance, hospital, fire-brigade, access to emergency health care on site or by means of transport, supplier of electricity, water and gas).  Examples of other procedures that can be included:  - The location of the nearest means of communication (telephone, radio).  - How and where to contact the local medical services, hospital and other emergency services. (WHERE did it happen? WHAT happened? HOW MANY injured people? WHAT kind of injuries? WHO is calling?).  - The location of fire extinguisher(s).  - The emergency cut-offs for electricity, gas and water supplies.  - How to report accidents and dangerous incidents.  For aquaculture, cross-reference with Aquaculture Module AB 3.1.4.	Minor Must

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 4.3.2		目に見えない危害要因を知らせるため、常設の、読みやすい標識を設置しなければなりません。当てはまる場合、ゴミを捨てる穴、燃料タンク、作業場、農薬及び特定防除資材/肥料/その他化学薬品の保管庫入り口の扉。働く人の使う言語および/または図で描いた警告標識を必ず設置していなければなりません。適用除外禁止。	下位の義務	Are potential hazards clearly identified by warning signs?	Permanent and legible signs shall indicate potential hazards. This shall include, where applicable: waste pits, fuel tanks, workshops, and access doors of the storage facilities for plant protection products/fertilizers/any other chemicals. Warning signs shall be present and in the predominant language(s) of the workforce and/or in pictograms. No N/A.	
AF 4.3.3		適切な処置方法について確認するため、必要に応じて、情報(例えばウェブサイト、電話番号、安全データシート等)を利用することができる。 水産養殖においては、AQ.3.1.2を参照のこと。	下位の義務	Is safety advice for substances hazardous to workers' health available/accessible?	When required to ensure appropriate action, information (e.g. website, telephone number, material safety data sheets, etc.) is accessible. For aquaculture, cross-reference with Aquaculture Module AB 3.1.2.	Minor Must
AF 4.3.4	全ての常設の施設と、圃場で作業する場所の近くに救急箱がありますか。	(たとえば国や地域の指針に従って、または農場での業務内容にふさわしい)中身の揃った、補充もされている救急箱を、全ての常設の施設で利用できるようにし、AF4.1.1のリスク評価で要求している場合は、作業場への移動(トラクター、車など)の際にも利用できなければなりません。	下位の義務	Are first aid kits available at all permanent sites and in the vicinity of fieldwork?	Complete and maintained first aid kits (i.e. according to local recommendations and appropriate to the activities being carried out on the farm) shall be available and accessible at all permanent sites and readily available for transport (tractor, car, etc.) where required by the risk assessment in AF 4.1.1.	
AF 4.3.5		農場での作業時間中に(たとえば、過去5年以内に)応急処置訓練を受けた人が少なくとも1名、常駐している。指針となる人数:50名あたり1名。農場での作業とは、この規格の該当する各モジュールで述べる全ての活動のことを指します。	下位の義務	Are there always an appropriate number of persons (at least one person) trained in first aid present on each farm whenever on-farm activities are being carried out?	There is always at least one person trained in first aid (i.e. within the last 5 years) present on the farm whenever onfarm activities are being carried out. As a guideline: one trained person per 50 workers. On-farm activities include all activities mentioned in the relevant modules of this Standard.	Minor Must
AF 4.4	防護服/防護器具		<u> </u>	Protective Clothing/Equipment		ļ

Page: 12 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 4.4.1	業者は、法律の要求やラベル上 の指示に従った、もしくは所轄	ラベル上の指示事項や法律上の要求、また は所轄官庁公認の要求に従ってれらいる。 している。 は所轄官庁公認がというでは、それにいる。 はいのでは、それには、まないのではは、まないのでは、まないのでは、まないのでは、ないでは、のでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	上位の義務	instructions and/or as authorized by a competent authority?	Complete sets of protective clothing, which enable label instructions and/or legal requirements and/or requirements as authorized by a competent authority to be complied which are available on the farm, utilized, and in a good state of repair. To comply with label requirements and/or on-farm operations, this may include some of the following: rubber boots or other appropriate footwear, waterproof clothing, protective overalls, rubber gloves, face masks, appropriate respiratory equipment (including replacement filters), ear and eye protection devices, life-jackets, etc. as required by label or on-farm operations.	Major Must
AF 4.4.2	使用後、防護服の汚れを落とし、私服を汚染しないような場所に保管していますか。	防護に使用目的では、 大学を保服である。 では、 大学を、 できる場所に、 大学できる場合では、 大学では、 大学できる、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学では、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のので、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 大学のので、 大学ので、 、 大学ので、 、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 大学ので、 、 大学ので、 、 大学ので、 、 大学ので、 、 大学ので 、 大学ので 、 大学ので 、 、 大学	上位の義務	of personal clothing?	Protective clothing is kept clean according to the type of use and degree of potential contamination and in a ventilated place. Cleaning protective clothing and equipment includes separate washing from private clothing. Wash reusable gloves before removal. Dirty and damaged protective clothing and equipment and expired filter cartridges shall be disposed of appropriately. Single-use items (e.g. gloves, overalls) shall be disposed of after one use. All protective clothing and equipment including replacements filters, etc. shall be stored outside of the plant protection products/storage facility and physically separated from any other chemicals that might cause contamination of the clothing or equipment. No N/A.	Major Must

Page: 13 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 4.5	働く人の福祉			Worker Welfare		
AF 4.5.1	管理者側で1名、働く人の健康、安全、福祉についての責任者を明確に定めていますか。	国や自治体が定める既存、最新の適用法規 遵守と実践に関する管理者側の責任者を特 定し、その氏名を記載した文書があるこ と。		Is a member of management clearly identifiable as responsible for the workers' health, safety and welfare?	Documentation is available that clearly identifies and names the member of management who is responsible for ensuring compliance with and implementation of existing, current and relevant national and local regulations on workers' health, safety and welfare.	Major Must
AF 4.5.2	的に、作業者の健康、安全、福祉に関する双方向のやりとりを 行なっていますか。そういった	管理者と労働者との間で、健康、安全福祉に関する懸念事項について(恐怖や脅迫、報復を伴うことなく)オープンに話し合うことができ、最低年1回、そのための機会をもっているという記録がある。審査員は、この記録の内容、内容の正確さや、話しあいの結果について判断する必要はありません。健康、安全、福祉面で作業者にとって気掛かりな点に対し、取り組みが行われているという証拠がある。		Does regular two-way communication take place between management and workers on issues related to workers' health, safety and welfare? Is there evidence of actions taken from such communication?	Records show that communication between management and workers about health, safety and welfare concerns can take place openly (i.e. without fear of intimidation or retribution) and at least once a year. The auditor is not required to make judgments about the content, accuracy or outcome of such communications. There is evidence that the concerns of the workers about health, safety and welfare are being addressed.	Minor Must
AF 4.5.3	き場、所定の休憩場所、手洗い	農場内でものを食べる場合、食べ物を保管する場所と、食べる場所を用意しなければなりません。手洗い用設備と飲み水は常に使えるようにしておかなければなりません。	上位の義務	Do workers have access to clean food storage areas, designated rest areas, hand-washing facilities, and drinking water?	A place to store food and a place to eat shall be provided to the workers if they eat on the farm. Hand washing equipment and drinking water shall always be provided.	Major Must
AF 4.5.4	住可能な場所で、基本的なサービスや設備が備えられていますか。	農場内にある労働者用の住居は、居住可能であり、かつしっかりとした屋根、窓、扉があり、飲み水、トイレ、排水の基本的な設備がある。排水設備がない場合は、その国や自治体の規則に適合した汚水処理タンクを使用してもよい。		Are on-site living quarters habitable and have the basic services and facilities?	The on-farm living quarters for the workers are habitable and have a sound roof, windows and doors, and the basic services of drinking water, toilets, and drains. In the case of no drains, septic pits can be accepted if compliant with local regulations.	Major Must
AF 4.5.5	場内、圃場/園地の往復移動手 段)を提供する場合、それは安	車両や船は作業者の移動手段として安全なものでなければなりません。また、作業者を乗せて公道を移動する際には、国の安全法規を遵守しなければなりません。		Is transport for workers (on-farm, to and from fields/orchard) as provided by the producer safe and compliant with national regulations when used to transport workers on public roads?	Vehicles or vessels shall be safe for workers and, when used to transport workers on public roads, shall comply with national safety regulations.	Minor Must
AF 5	外部委託業者			SUBCONTRACTORS		

Page: 14 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
	外部委託業者とは、生産者との契約のもと、ある特定の農作業(たとえば 穀物の収穫、果実の防除や収穫)を行うための労働力、機械または資材も しくはこれらの全てを提供する組織のことです。				ishing labor, equipment and/or materials to s) under contract with the producer (e.g. raying and picking).	
AF 5.1	農場業務を外部委託している場合、GLOBALG.A.P.のCPCCに関連する外部委託業務が要求事項に適合していることを確実にするため、生産者が外部委託業者の活動について監視していますか。	外部委託業者がGLOBALG.A.P規格に書かれた業務活動を行っている場合、その活する責務おを行っている場合、この適合すする情報を行っている場合に、こので理点に適合を実施です。この事委に、著名することによりの内容を手ます。別に、工作のでは、工作を、工作、工作、工作、工作、工作、工作、工作、工作、工作、工作、工作、工作、工作、	上位の義務	When the producer makes use of subcontractors, does he/she oversee their activities in order to ensure that those activities relevant to GLOBALG.A.P. CPCCs comply with the corresponding requirements?	The producer is responsible for observing the control points applicable to the tasks performed by the subcontractors who carry out activities covered in the GLOBALG.A.P. Standard, by checking and signing the assessment of the subcontractor for each task and season contracted.  Evidence of compliance with the applicable control points shall be available on the farm during the external inspection.  i) The producer can perform the assessment and shall keep the evidence of compliance of the control points assessed. The subcontractor shall agree that GLOBALG.A.P. approved certifiers are allowed to verify the assessments through a physical inspection; or ii) A third-party certification body, which is GLOBALG.A.P. approved, can inspect the subcontractor. The subcontractor shall receive a letter of conformance from the certification body with the following info: 1) Date of assessment, 2) Name of the certification body, 3) Inspector name, 4) Details of the subcontractor, and 5) List of the inspected Control Points and Compliance Criteria. Certificates issued to subcontractors against standards that are not officially approved by GLOBALG.A.P. are not valid evidence of compliance with GLOBALG.A.P.	Major Must
AF 6	廃棄物と汚染の管理、再利用				ANAGEMENT, RECYCLING AND RE-	
	廃棄物の量を最小にするため、廃棄物の発生回避、減量化、再使用、再利 用について現在のやり方を見直さなければなりません。			1	e review of current practices, avoidance of e of waste, and recycling of waste.	
AF 6.1	廃棄物と汚染物質の特定			Identification of Waste and Pol	llutants	

Page: 15 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 6.1.1	農場内の全区域において、排出される可能性のある廃棄物と汚染源について、特定していますか。	農場での生産の過程で排出される可能性のある廃棄物(たとえば紙、ダンボール、プラスチック、油等)、そして汚染源(たとえば、余分な肥料、排煙、油、燃料、騒音、廃水、薬品、ヒツジの薬浴液、養料の廃棄物、死んだ魚や病気の魚、養明の網を清掃する際に出る藻等)を全てリストにしている。 農作物の場合、まき残した薬液と防除タンクのゆすぎ液もリストに加えなければなりません。	下位の義務	Have possible waste products and sources of pollution been identified in all areas of the farm?	Possible waste products (e.g. paper, cardboard, plastic, oil) and sources of pollution (e.g. fertilizer excess, exhaust smoke, oil, fuel, noise, effluent, chemicals, sheep-dip, feed waste, algae produced during net cleaning) produced by the farm processes have been listed. For crops, producers shall also take into consideration surplus application mix and tank washings.	Minor Must
AF 6.2	廃棄物と汚染に対する行動計画			Waste and Pollution Action Pla	n	
AF 6.2.1	た、廃棄物管理計画には、適切	ゴミの減量、汚染、廃棄物の再利用について分かりやすく書いた最新の計画文書がある。計画の中で、全ての生産物に関わりのある大気、土壌、水の汚染について考慮しており、汚染源を特定していなければなりません。水産養殖においては、AQ.9.1.1を参照のこと。	下位の義務	Is there a documented farm waste management plan to avoid and/or minimize wastage and pollution to the extent possible, and does the waste management plan include adequate provisions for waste disposal?	A comprehensive, current, and documented plan that covers wastage reduction, pollution and waste recycling is available. Air, soil, and water contamination shall be considered where relevant along with all products and sources identified in the plan. For aquaculture, cross-reference with Aquaculture Module AB 9.1.1.	Minor Must
AF 6.2.2	サイトは整理整頓されていますか。	目視によって、生産場所や保管庫に接する場所にゴミ/廃棄物がないこと。一時置きや少量のゴミ・廃棄物が決まった場所に置かれている場合や、その日の作業で出た廃棄物は許容します。こぼれた燃料も含め、その他すべてのゴミや廃棄物は全て片付けられていなければなりません。	上位の義務	Is the site kept in a tidy and orderly condition?	Visual assessment shall show that there is no evidence of waste/litter in the immediate vicinity of the production site(s) or storage buildings. Incidental and insignificant litter and waste on the designated areas are acceptable as well as the waste from the current day's work. All other litter and waste shall be cleared up, including fuel spills.	Major Must

Page: 16 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 6.2.3		全ての燃料用タンクは、国や自治体の法令に適合した物でなければなりません。燃料の漏出防止について法的な要求事項ははきれていない場合、最低限の要求事項はと表の中に設置されたタンクのうち最もと、ただし、環境保護指定区域においてければなりません。禁煙表示を必ずつけ、適りません。対外用設備を近くに設置しなければなません。		Are holding areas for diesel and other fuel oil tanks environmentally safe?	All fuel storage tanks shall conform to the local requirements. When there are no local requirements to contain spillage, the minimum is bunded areas, which shall be impervious and be able to contain at least 110% of the largest tank stored within it, unless it is in an environmentally sensitive area where the capacity shall then be 165% of the content of the largest tank. There shall be no-smoking signs displayed and appropriate fire emergency provisions made nearby.	
AF 6.2.4	いのであれば、有機物のゴミを	有機物のごみを堆肥化して土壌改良に利用している。堆肥製造方法は、病害虫や雑草の発生するリスクのないものであることが確認済である。水産養殖の場合、AQ10.2.2を参照。		Provided there is no risk of pest, disease and weed carry-over, are organic wastes composted on the farm and recycled?	Organic waste material is composted and used for soil conditioning. The composting method ensures that there is no risk of pest, disease or weed carryover. For aquaculture, cross-reference with Aquaculture Module AB 10.2.2.	Recom.
AF 6.2.5	康と安全へのリスクや環境負荷	汚染された機械(たとえば防除機)、防護 衣、水冷機、畜舎の洗浄に使用した水は、 環境、農場スタッフや来訪者、近隣コミュ ニティの健康と安全への悪影響、法令遵守 を確実にするような方法で集水し、廃棄す る。タンク洗浄水の廃棄については、 CB7.5.1を参照。	推奨事項	Is the water used for washing and cleaning purposes disposed of in a manner that ensures the minimum health and safety risks and environmental impact?	equipment, personal protective	Recom
AF 7	環境保護			CONSERVATION		
	農業活動と環境とを切り離すことはできません。自然界の生物と景観を管理することの重要性は大きいといえます;そこに住む生物種を豊富にすること、また、土地や土地景観の構成要素の構造的な多様化は、植物相と動物相の豊富さと多様性からもたらされます。			landscape is of great importance.	e inseparably linked. Managing wildlife and . The abundance and diversity of flora and of species and the structural diversity of	
AF 7.1	農業が環境と生物多様性に与え 照)	る影響(AQ.9 水産養殖モジュールも参		Impact of Farming on the Environment and Biodiversity (Cross-reference with AB.9 Aquaculture Module)		

Page: 17 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 7.1.1	かかわる自然界の生物の管理と 保護についての計画を決めてお り、その中で生産活動が環境に	農場内での生物の生息地を広げ、生物的多様性を維持するための行動計画文書が計画文書がおいた。これが個人であってもいるの中にそのの中にその農場が含まれては、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	下位の義務	Does each producer have a wildlife management and conservation plan for the farm business that acknowledges the impact of farming activities on the environment?	There shall be a written action plan that aims to enhance habitats and maintain biodiversity on the farm. This can be either an individual plan or a regional activity that the farm is participating in or is covered by. It shall pay special attention to areas of environmental interest being protected and make reference to legal requirements where applicable. The action plan shall include knowledge of integrated pest management practices, nutrient use of crops, conservation sites, water supplies, the impact on other users, etc.	Minor Must
AF 7.1.2	うにして環境を改善して行くか について考えていますか。この 方針は、持続可能な商業的農業 生産と両立可能なものであり、 農業活動が環境に与える影響を	ル、または地域レベルで、2)生物の生息 場所の質や要素に着目した環境保全の構想	推奨事項.	for the benefit of the local	There should be tangible actions and initiatives that can be demonstrated 1) by the producer either on the production site or at the local scale or at the regional scale 2) by participation in a group that is active in environmental support schemes concerned with habitat quality and habitat elements. There is a commitment within the conservation plan to undertake a baseline audit of the current levels, location, condition etc. of the fauna and flora on the farm, so as to enable actions to be planned. Within the conservation plan, there is a clear list of priorities and actions to enhance habitats for fauna and flora where viable and to increase biodiversity on the farm.	Recom.
AF 7.2	耕作不適地の生態学的な改善			Ecological Upgrading of Unpro	ductive Sites	
AF 7.2.1	地、やせた土地など)を保護地	可能であれば、耕作不適地や、生態学的価値が優先される特定の区域を、保護地域に 転換する計画を持っていること。	推奨事項.	Has consideration been given to the conversion of unproductive sites (e.g. low-lying wet areas, woodlands, headland strips, or areas of impoverished soil, etc.) to ecological focus areas for the encouragement of natural flora and fauna?	There should be a plan to convert unproductive sites and identified areas that give priority to ecology into conservation areas where viable.	Recom.

Page: 18 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 7.3	エネルギー効率			Energy Efficiency		
		適正になるようなものを選び、維持管理し エネルギーの利用を奨励するべきです。		Farming equipment shall be selected and maintained for optimum energy efficiency. The use of renewable energy sources should be encouraged.		
AF 7.3.1	生産者は、農場内でのエネル ギー使用量をモニタリングした 結果を示すことができますか。	エネルギー使用量の記録がある(たとえば、エネルギー消費量の明細が書かれた請求書)。生産者/生産者グループは、農場と農業活動のどの部分で、どのような形でエネルギーが消費されるのかについて認識している。エネルギー使用量が適正となるよう、農機具を選択し、維持管理しなければなりません。	下位の義務	Can the producer show monitoring of on-farm energy use?	Energy use records exist (e.g. invoices where energy consumption is detailed). The producer/producer group is aware of where and how energy is consumed on the farm and through farming practices. Farming equipment shall be selected and maintained for optimum energy consumption.	Minor Must
AF 7.3.2	モニタリングの結果に基づい た、エネルギー効率改善のため の計画がありますか。	エネルギー効率改善のための機会にはどのようなものがあるかについての計画を書面にしている。	推奨事項.	Based on the result of the monitoring, is there a plan to improve energy efficiency on the farm?	A written plan identifying opportunities to improve energy efficiency is available.	Recom.
AF 7.3.3	は、再生不可能なエネルギーの	生産者は、再生不可能なエネルギーの使用 を可能な限り最小限に抑え、再生可能エネ ルギーを使用することを考慮している。		Does the plan to improve energy efficiency consider minimizing the use of non-renewable energy?	Producers consider reducing the use of non-renewable energies to a minimum possible and use renewable ones.	Recom.
AF 7.4	集水と水の再利用			Water Collection/Recycling		
AF 7.4.1	の手段を取っており、適切な場 合において、食品安全上の全側	商業的に実現が可能であれば、集水をすることを推奨します。たとえば建物の屋根や温室からの集水など。農場敷地内での水路からの取水は、所轄当局からの法的許可を要する場合があります。		Where feasible, have measures been implemented to collect water and, where appropriate, to recycle taking into consideration all food safety aspects?	Water collection is recommended where it is commercially and practically feasible, e.g. from building roofs, glasshouses etc. Collection from watercourses within the farm perimeters may need legal permits from the authorities.	Recom.
AF 8	苦情	·		COMPLAINTS		
	苦情を管理することは、生産シ	ステム全体の改善につながります。		Management of complaints will le	ad to an overall better production system.	

Page: 19 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 8.1	事柄についての内部・外部苦情を取扱う手順がありますか。苦情取り扱い手順では、苦情を適切に記録し、調査し、対応の記録も含めたフォローアップを確実に行うこととしていますか。	GLOBALG.A.P.:認証に関連する全ての苦情を記録したり、フォーローアップ化されています。 では、メルスの苦情を記録したり、フェーローででは、メルスの手順が、メルスのは、メルスのは、カーのでは、メルスのは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	上位の義務	Is there a complaint procedure available relating to both internal and external issues covered by the GLOBALG.A.P. Standard and does this procedure ensure that complaints are adequately recorded, studied, and followed up, including a record of actions taken?	A documented complaint procedure is available to facilitate the recording and follow-up of all received complaints relating to issues covered by GLOBALG.A.P. actions taken with respect to such complaints. In the case of producer groups, the members do not need the complete complaint procedure, but only the parts that are relevant to them. The complaint procedure shall include the notification of GLOBALG.A.P. Secretariat via the certification body in the case that the producer is informed by a competent or local authority that he/she is under investigation and/or has received a sanction in the scope of the certificate. No N/A.	Major Must
AF 9	リコール/回収手順			RECALL/WITHDRAWAL PRO	DCEDURE	
AF 9.1	認証済生産物の市場からの回収 /リコールをどのようにして管理/開始するかについて方法を 述べたリコール手順文書があり、この手順のテストを毎年 行っていますか。	生産物の回収/リコールにつながる可能性のある可能性のある可能性のある可能性のをでした。	上位の義務	Does the producer have documented procedures on how to manage/initiate the withdrawal/recall of certified products from the marketplace and are these procedures tested annually?	The producer shall have a documented procedure that identifies the type of event that may result in a withdrawal/recall, the persons responsible for making decisions on the possible product withdrawal/recall, the mechanism for notifying the next step in the supply chain and the GLOBALG.A.P. approved certification body, and the methods of reconciling stock.  The procedures shall be tested annually to ensure that they are effective. This test shall be recorded (e.g. by picking a recently sold batch, identifying the quantity and whereabouts of the product, and verifying whether the next step involved with this batch and the CB can be contacted. Actual communications of the mock recall to the clients are not necessary. A list of phone numbers and emails is sufficient). No N/A.	Major Must

Page: 20 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 10	フードディフェンス (花卉と 除外)	<ul><li>・観賞用植物、および種苗の場合は適用</li></ul>		FOOD DEFENSE (not applied and Plant Propagation Materials)	cable for Flowers and Ornamentals erial)	
AF 10.1		業務の全段階における、悪意による潜在的な脅威を特定し、評価しなければなり定し、評価しなければなり定によって、農場に入ってくるもの全てが安全・安心な分手元からのものであることでならなければなりません。従なりません。悪意による脅威が発生したばなりません。悪意による脅威が発生ればなりません。悪意による脅威が発生ればなりません。		Is there a risk assessment for food defense and are procedures in place to address identified food defense risks?	Potential intentional threats to food safety in all phases of the operation shall be identified and assessed. Food defense risk identification shall assure that all input is from safe and secured sources. Information of all employees and subcontractors shall be available. Procedures for corrective action shall be in place in case of intentional threat.	Major Must
AF 11	GLOBALG.A.P.認証の表示			GLOBALG.A.P. STATUS		
AF 11.1	全ての取引書類上に、 GLOBALG.A.P.認証の有無と GGNが記載されていますか。	出荷時の請求書は、認証保持者のGGNおよびGLOBALG.A.P認証保持者のことを文書がは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	上位の義務	Does all transaction documentation include reference to the GLOBALG.A.P. status and the GGN?	Sales invoices and, where appropriate, other documentation related to sales of certified material/products shall include the GGN of the certificate holder AND a reference to the GLOBALG.A.P. certified status. This is not obligatory in internal documentation.  Where producers own a GLN, this shall replace the GGN issued by GLOBALG.A.P. during the registration process.  Positive identification of the certified status is enough on transaction documentation (e.g.: "GLOBALG.A.P. certified <pre>product</pre> name>"). Non-certified products do not need to be identified as 'non-certified'.  Indication of the certified status is obligatory regardless of whether the certified product was sold as certified or not. This cannot be checked during the initial (first ever) inspection, because the producer is not certified yet and the producer cannot reference to the GLOBALG.A.P. certified status before the first positive certification decision.  N/A only when there is a written agreement available between the producer and the client not to identify the GLOBALG.A.P. status of the product and/or the GGN on the transaction documents.	,

Page: 21 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 12	ロゴの使用			LOGO USE		
AF 12.1	たはロゴマーク、およびGGN (GLOBALG.A.Pナンバー) は、GLOBALG.A.P一般規則と サブライセンスおよび認証契約	生産者がループは、GLOBALG.A.P の文言、商標、GLOBALG.A.P の文言、商標、GLOBALG.A.P QRコード、またはロゴマークおよびGGN(GLOBALG.A.PサブGLNを記述のではサブスない認せんのではサンスなりませんとサールがでではいることができまった。コークを表表の場所できまれてできまれてできまれてのかませんができまれてのからのででできまででできまででできまれてのいまででできまででできまれていることにはまだ認証にできまれていることにできまれていることにできまれていることにできまれていることにできまれていることにできまれていることにではまだ認証にできまれているにでがあまた、「GLOBALG.A.Pの文でできまででできまででできまででできまででできまででできまででできまでででき		Is the GLOBALG.A.P. word, trademark, GLOBALG.A.P. QR code or logo and the GGN (GLOBALG.A.P. Number) used according to the GLOBALG.A.P. General Regulations and according to the Sublicense and Certification Agreement?	The producer/producer group shall use the GLOBALG.A.P. word, trademark, GLOBALG.A.P. QR code or logo and the GGN (GLOBALG.A.P. Number), GLN or sub-GLN according to the General Regulations Annex 1 and according to the Sublicense and Certification Agreement. The GLOBALG.A.P. word, trademark or logo shall never appear on the final product, on the consumer packaging, or at the point of sale. However, the certificate holder can use any and/or all in business-to-business communications. GLOBALG.A.P. word, trademark or logo cannot be in use during the initial (first ever) inspection because the producer is not certified yet and the producer cannot reference to the GLOBALG.A.P. certified status before the first positive certification decision.  N/A for CFM, PPM, GLOBALG.A.P. Aquaculture ova or seedlings and Livestock, when the certified products are input products, not intended for sale to final consumers and will definitely not appear at the point of sale to final consumers.	
AF 13	トレーサビリティと分別管理			TRACEABILITY AND SEGRE	EGATION	
	チャプター13は、並行生産または並行所有の登録申請をする全ての生産者、および他の生産者から(認証品かどうかを問わず)認証品と同一品目の生産物を仕入れている全ての生産者に対して適用されます。生産物を100%GLOBALG.A.P認証対象としている生産者や、(認証品かどうかを問わず)生産物を他の生産者から仕入れていない生産者については適用されません。			production/ownership and to thoso or not), the same products they a	oducers who need to register for parallel se who buy from other producers (certified also certify. It is not applicable to producers in their GLOBALG.A.P. Scope and do not producers (certified or not).	

Page: 22 of 86

NIO	66 TEL	· 本人 甘 滋	I 💠 II	Control Point	Compliance Oritoria	11
Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 13.1	認証生産物全てを識別し、分別	認証生産物と非認証生産物の混合を防ぐためのしくみがなければなりません。物理的な識別や、関連記録類も含めた生産物の取り扱い手順の利用によって混合を防ぐことができます。 生産者が並行生産/並行所有(単一の法人	上位の義務	Is there an effective system in place to identify and segregate all GLOBALG.A.P. certified and non-certified products?  In the case of producers	A system shall be in place to avoid mixing of certified and non-certified products.  This can be done via physical identification or product handling procedures, including the relevant records.  In the case the producer is registered for	Major Must  Major Must
AF 13.2	生性有が並行生産/並行所有 (単一の法人が認証品と非認証 品を生産および/または所有し ていること)を行っている場 合、認証を受けた生産プロセニ からの全ての最終生産物を正行う は識別することを確実に行うた めのしくみがありますか。	が認証品と非認証品を生産および/または 所有していること)を行っている場合、認 証された生産者から出荷された生産物で、 小売用に包装された全てのもの(農場から のもの、選果後のものいずれも)にGGN	上世の義務	registered for parallel production/ownership (where certified and non-certified products are produced and/or owned by one legal entity), is there a system to ensure that all final products originating from a certified production process are correctly identified?	parallel production/ownership (where certified and non-certified products are produced and/or owned by one legal entity), all product packed in final consumer packaging (either from farm level or after product handling) shall be identified with a GGN where the product originates from a certified process. It can be the GGN of the (Option 2) group, the GGN of the group member, both GGNs, or the GGN of the individual (Option 1) producer. The GGN shall not be used to label non-certified products. N/A only when the producer only owns GLOBALG.A.P. products (no PP/PO), or when there is a written agreement available between the producer and the client not to use the GGN, GLN or sub-GLN on the ready to be sold product. This can also be the client's own label specifications where the GGN is not included.	
AF 13.3	を間違いなく出荷することを確	認証済み生産物と非認証生産物が正しく出荷されたことを示せるよう、この確認について記録しなければなりません。	上位の義務	Is there a final check to ensure the correct product dispatch of certified and non-certified products?	The check shall be documented to show that the certified and non-certified products are dispatched correctly.	Major Must

© GLOBALG.A.P. c/o FoodPLUS GmbH Page: 23 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 13.4	適切な識別手順があり、全ての 認証登録品目について、異なる 仕入先からのものが識別されて	異なる仕入先(たとえば他の生産者または販売業者)から認証品、または非認証品の仕入数量を識別するために、業務の規模に応じた手順を決め、文書にし、維持しなければなりません。以下について記録しなければなりません: -どのような品物なのかについての説明-GLOBALG.A.P認証の有無-仕入数量-仕入先の詳細-認証品を仕入れている場合、GLOBALG.A.P認証書のコピー-仕入れた生産物に関連するトレーサビリティデータ/コード-発注書・GLOBALG.A.P審査を受ける組織あてに発行された請求書-承認済み仕入先の一覧。	- • •	Are appropriate identification procedures in place and records for identifying products	Procedures shall be established, documented and maintained, appropriately to the scale of the operation, for identifying certified and, when applicable, non-certified quantities purchased from different sources (i.e. other producers or traders) for all registered products.  Records shall include: - Product description - GLOBALG.A.P. certified status - Quantities of product(s) purchased - Supplier details - Copy of the GLOBALG.A.P. Certificates where applicable - Traceability data/codes related to the purchased products - Purchase orders/invoices received by the organization being assessed - List of approved suppliers	Major Must
AF 14	マスパランス			MASS BALANCE		
		G.A.P生産者に対し適用されます。生産者 こでの情報がグループのQMSによってカ 。			OBALG.A.P. producers. In the case of formation may sometimes be covered	
AF 14.1	出荷した量全ての販売記録と、 登録品目全ての販売記録をつけ ていますか。	登録品目全てについて、認証済み生産物の 量、および該当する場合は非認証生産物の 量の販売の詳細について、記録をつけてい なければなりません。特に、販売量と品物 の説明を正確に記録すること。これらの記 録によって、認証生産物および非認証生産 物の出納量に矛盾がないことを示せなけれ ばなりません。	上位の義務	Are sales records available for all quantities sold and all registered products?	Sales details of certified and, when applicable, non-certified quantities shall be recorded for all registered products, with particular attention to quantities sold and descriptions provided. The documents shall demonstrate the consistent balance between the certified and non-certified input and the output. No N/A.	Major Must

 $\hbox{@}$  GLOBALG.A.P. c/o FoodPLUS GmbH

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 14.2	全ての生産物の数量(生産量、在庫量および/または仕入量)を記録し、まとめていますか。	登録品目全てについて、(体積または重量の情報を含む)認証品の数量、入ったがある場合は非認証品の数量、入ったではないとでである場合に、まとめたものを持ってないをでするがあるためです。本業の規模に見合ったなりません。ながあるためですがあるがですがあるがですがあるがですがあるがですがあるがですがあるがですがあるができるができなければなりません。できなければなりません。マスバランスをでしたがはなりません。マスバランスを表示したがはなりません。マスバランスを表示したがはなりません。できなければなりません。できなければなりません。の管理点は全てのGLOBALG.A.P生産者に対し適用されます。適用除外禁止。	上位の義務	and/or purchased) recorded and summarized for all products?		Major Must
AF 14.3	選果の際の歩留まり率および/ またはロス(ある生産プロセス における、入りと出の計算)を 算出し、管理していますか。	各選果プロセスにおける歩留まり率を計算したものがなければなりません。廃棄量を推定できなければなりません。および/または記録しなければなりません。適用除外禁止。	上位の義務	(input-output calculations of a	Conversion ratios shall be calculated and available for each relevant handling process. All generated product waste quantities shall be estimated and/or recorded. No N/A.	Major Must
AF 15	食品安全方針声明書 (花卉	よと観賞用植物の場合は適用除外)		FOOD SAFETY POLICY DEC	LARATION (not applicable for	
		が食品安全を実施し、全生産プロセスを通 るコミットメントを明確に示すものです。			on reflects in an unambiguous manner the nsure that food safety is implemented and ction processes.	

© GLOBALG.A.P. c/o FoodPLUS GmbH Page: 25 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 15.1	に付属している食品安全方針声	認証の更新ごとに食品が出来る。 ままず とに食品がいますを全方針を表示のいます。 ままずを全体 ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない		signed the Food Safety Policy Declaration included in the IFA checklist?	Completion and signature of the Food Safety Policy Declaration is a commitment to be renewed annually for each new certification cycle.  For an Option 1 producer, without implemented QMS, the self-assessment checklist will only be complete when the Food Safety Policy Declaration is completed and signed.  In the case of producer groups (Option 2) and Option 1 multisite producers with implemented QMS, it is possible that the central management assumes this commitment for the organization and for all its members by completing and signing one declaration at QMS level. In that case, the members of the producer groups and the individual production sites are not required to complete and sign the declaration individually. No N/A, unless Flowers and Ornamentals or Plant Propagation Material certification.	

Page: 26 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
AF 16	食品偽装の予防策 (花卉と	観賞用植物の場合は適用除外)		FOOD FRAUD MITIGATION	(not applicable for Flowers and	
	や種苗、食品用の規格に合わな 合、第一次生産においても食品	製品/資材(例:偽の農薬及び特定防除資材 い包装資材など)を販売してくるような場 偽装が発生する場合があります。このこと く場合も考えられるため、生産者はこれら 策をとるべきです。		products/materials that do not me PPP or propagation material, nor	y production when suppliers provide input atch the specifications (e.g. counterfeit n-food grade packaging material). This and therefore producers should take	
AF. 16.1		食品偽装発生につながるような潜在的な弱点(たとえば、偽の農薬及び特定防除資材や種苗、食品用の規格でない包装資材など)を特定するための文書化された最新の内容の評価手順書があり、その内容が実践されている。この手順書は、一般的な内容のものをベースとして作成したものでよいが、行われている生産に合った内容でなければなりません。		Does the producer have a food fraud vulnerability risk assessment?	A documented risk assessment to identify potential vulnerability to food fraud (e.g. counterfeit PPP or propagation material, non-food grade packaging material) is available, current and implemented. This procedure may be based on a generic one, but shall be customized to the scope of the production.	
AF. 16.2		食品偽装発生予防計画を文書化しており、 その中で、特定された食品偽装の脅威に取 り組むために生産者が実施した手段を具体 的に書いたものがあり、実践されている。		Does the producer have a food fraud mitigation plan and has it been implemented?	A documented food fraud mitigation plan, specifying the measures the producer has implemented to address the food fraud threats identified is available and implemented.	Minor Must

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
СВ	農作物基本	<b>.</b>		CROPS BA	ASE	
CB 1	トレーサビリティ			TRACEABILITY		
	トレーサビリティによって食品や花卉、観賞用植物のリコール/回収が容易 となり、特定の生産物について、的を絞った正確な情報を顧客に提供する ことができます。			Traceability facilitates the recall/withdrawal of foods and flowers and ornamentals and enables customers to be provided with targeted and accurate information concerning implicated products.		
CB 1.1	培や取扱を行うGLOBALG.A.P. 登録農場(および関連するその 他のGLOBALG.A.P.登録を受け た場所)まで遡って追跡でき、	文書化された識別とトレーサビリティのシステムがあり、それによって GLOBALG.A.P.登録品目を栽培した登録 場、または生産者グループの場合は、といれて できる。かつ、直接の顧客へとたどができる。(一つ川上、一つ川上、一つ情報が栽培記録上の生産物ロックし2 は特定の生産者の農場名とリンクし2 記になければなりません。での ければなりません。適用除外禁止。 適用除外禁止。		Is GLOBALG.A.P. registered product traceable back to and trackable from the registered farm (and other relevant registered areas) where it has been produced and, if applicable, handled?	There is a documented identification and traceability system that allows GLOBALG.A.P. registered products to be traced back to the registered farm or, in a farmer group, to the registered farms of the group, and tracked forward to the immediate customer (one step up, one step down). Harvest information shall link a batch to the production records or the farms of specific producers. (Refer to General Regulations Part II for information on segregation in Option 2). Produce handling shall also be covered, if applicable. No N/A.	, and the second
CB 2	種苗			PROPAGATION MATERIAL		
	種苗の選択は生産の過程において重要な役割を占めるものです。また、適切な品種を使うことによって、肥料や植物保護資材の使用回数を減らすことができます。種苗の選択は、植物の良好な生育と、品質の良い生産物のための前提条件です。			The choice of propagation material plays an important role in the production process and, by using the appropriate varieties, can help to reduce the number of fertilizer and plant protection product applications. The choice of propagation material is a precondition of good plant growth and product quality.		

Page: 28 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 2.1	品質と健康	,		Quality and Health		
	と安全に関する要求事項に適合 り、品種の性質に関する情報を めの手段にもなります。品種登	加工業者、小売業者及び政府に対し、健康 していることを確実にするための手段であ 規制当局が把握することで、偽装を防ぐた 録の目的とは、使用する種苗が、公式な品 ことの基本的な保証を提供することで、種 に保護することです。		retailers and government a mean safety requirements are met and the variety is available to regulate aims at protecting the buyer of th	n is to provide growers, processors, is of oversight to ensure that health and that information related to the identity of ors to prevent fraud. Variety registration is seed/young plants/harvested material by at the starting material used conforms to	
CB 2.1.1	について、品種登録法(訳注: =種苗法。国が品種登録について法で定めている場合)に違反しない手段で入手されたもので	少なくとも品種名、ロット番号、販売者名、該当する場合は種子の品質に関する追加情報(発芽率、遺伝的な純度、種子の健康その他)を記載した文書(例えば空の種子袋または植物の通関書類、パッキングリストまたは請求書)がなければなりません。 GLOBALG.A.P.の種苗認証、もしくはそれと同等の認証、またはGLOBALG.A.P.が承認した認証をもつ種苗業者からの資材については、適合とみなします。		When seeds or propagation material have been purchased in the past 24 months, is there evidence that guarantees they have been obtained in compliance with variety registration laws (in the case mandatory variety registration exists in the respective country)?	A document (e.g. empty seed package or plant passport or packing list or invoice) that states as a minimum variety name, batch number, propagation material vendor, and, where available, additional information on seed quality (germination, genetic purity, physical purity, seed health, etc.) shall be available.  Material coming from nurseries that have GLOBALG.A.P. Plant Propagation Material, equivalent or GLOBALG.A.P. recognized certification are considered compliant.	Minor Must

Page: 29 of 86

Nº ¹	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
		種苗登録された品種が自ののは を使的財産権をによる。契約に をの種苗の入手が国のないできる。 である法律に違反こことがでもないできる。 である法律に違反ここのでするがでもないできる。 である法律に違反ここのでは、 では、 をのでは、 をのでは、 をのでは、 をのでは、 をのでする。 をのでする。 をのでする。 をのでする。 をのでする。 をのでする。 をのでする。 をのでする。 をのでする。 をのでする。 をのでする。 をのでする。 をのでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 ののの。 で、 のののの。 で、 ののののの。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 ののの。 のののの。 で、 ののののの。 で、 ののののの。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 のでする。 で、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、		Has the propagation material used been obtained in accordance to applicable intellectual property laws?	When producers use registered varieties or rootstock, there are written documents available on request that prove that the propagation material used has been obtained in accordance to applicable local intellectual property right laws. These documents may be the license contract (for starting material that does not originate from seed, but from vegetative origin), the plant passport if applicable or, if a plant passport is not required, a document or empty seed package that states, as a minimum, variety name, batch number, propagation material vendor and packing list/delivery note or invoice to demonstrate size and identity of all propagation material used in the last 24 months. No N/A.  Note: The PLUTO Database of UPOV (http://www.upov.int/pluto/en) and the Variety Finder Tool on the website of CPVO (cpvo.europa.eu) list all varieties in the world, providing their registration details and the Intellectual Property Protection details per variety and country.	

© GLOBALG.A.P. c/o FoodPLUS GmbH Page: 30 of 86

N <sup>o</sup>	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 2.1.3		目に見える病虫害発生の徴候を監視を監視を監視を監視を監視を監視をを開びる情報を表する情報を表する情報を表する情報を表する。ののはなるにはないのでで、では、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	下位の義務	Are plant health quality control systems operational for in-house nursery propagation?	A quality control system that contains a monitoring system for visible signs of pest and diseases is in place and current records of the monitoring system shall be available. Nursery means anywhere propagation material is produced, (including in-house grafting material selection). The monitoring system shall include the recording and identification of the mother plant or field of origin crop, as applicable. Recording shall be at regular established intervals. If the cultivated trees or plants are intended for own use only (i.e. not sold), this will suffice. When rootstocks are used, special attention shall be paid to the origin of the rootstocks through documentation.	Minor Must
CB 2.2	種子処理			<b>Chemical Treatments and Dres</b>	sings	
CB 2.2.1	行った薬品処理についての情報が添付されていますか。	種苗業者が使用した薬品名の記録(たとえば、記録として残っているもの/種子袋/使用農薬のリストなど)が求めに応じて閲覧できる。 GLOBALG.A.P.の種苗認証、それと同等性のある認証、またはGLOBALG.A.P.が承認した認証書を取得しているサプライヤーについては、この管理点に適合とみなす。多年生作物については適用除外。	下位の義務	Is the purchased propagation material (seed, rootstocks, seedlings, plantlets, cuttings) accompanied by information of chemical treatments done by the supplier?	available on request. Suppliers who hold a GLOBALG.A.P. Plant Propagation Material, equivalent or GLOBALG.A.P. recognized certificate are considered compliant with the Control Point. NA for perennial crops.	Minor Must
CB 2.2.2	農場内での育苗・増殖時に行った農薬及び特定防除資材による 処理について記録していますか。	農場内での育苗・増殖時に使用した全ての 農薬及び特定防除資材の記録が閲覧できる ようになっており、そこには処理を行った 場所、日付、商品名、有効成分名、作業者 名、承認者名、使用理由、使用量および使 用機器が書かれている。	下位の義務	Are plant protection product treatments recorded for in-house nursery propagation materials applied during the plant propagation period?	Records of all plant protection product treatments applied during the plant propagation period for in-house plant nursery propagation are available and include location, date, trade name and active ingredient, operator, authorized by, justification, quantity and machinery used.	Minor Must

Page: 31 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 2.3	遺伝子組み換え作物 (遺伝子組 除外)	み換え品種を使用していない場合は、適用		Genetically Modified Organisms varieties are used)	tically Modified Organisms (N/A if no genetically modified ties are used)	
CB 2.3.1	遺伝子組み換え作物の植えつけ、または試験栽培は生産国の関連法規全てに適合していますか。	登録農場または登録農場のグループは、生産国で適用される法律のコピーを保持し、それを遵守しなければなりません。 具体的な組み換え内容または固有の識別情報、もしくはこれら両方について記録しておかなければなりません。具体的な生産方法と管理に関するアドバイスを受けていなければなりません。	上位の義務	Does the planting of or trials with GMOs comply with all applicable legislation in the country of production?	The registered farm or group of registered farms have a copy of the legislation applicable in the country of production and comply accordingly. Records shall be kept of the specific modification and/or the unique identifier. Specific husbandry and management advice shall be obtained.	
CB 2.3.2	遺伝子組み換え作物を栽培して いる場合、各種文書類が閲覧可 能ですか。	遺伝子組み換え品種または遺伝子組み換え 作物、もしくはこれら両方を栽培する場合、これらの植えつけ、遺伝子組み換え品 種または遺伝子組み換えによって作られた 作物、もしくはこれら両方の栽培、あるい は生産に関する記録がつけられている。	下位の義務	Is there documentation available of when the producer grows genetically modified organisms?	If GMO cultivars and/or products derived from genetic modification are used, records of planting, use or production of GMO cultivars and/or products derived from genetic modification are maintained.	Minor Must
CB 2.3.3	生産者は、その直接の顧客に対し、生産物が遺伝子組み換えである旨を知らせていますか。	連絡の証拠となる文書がなければなりません。その文書から、直接の顧客に供給された材料が全て、顧客の要求に沿うものであることが検証できなければなりません。	上位の義務	Have the producer's direct clients been informed of the GMO status of the product?	Documented evidence of communication shall be provided and shall allow verification that all material supplied to direct clients is according to customer requirements.	Major Must
CB 2.3.4	作物または試作作物)の取り扱いについての計画を作っており、その中で、汚染リスク(た	子組み換え資材(作物または試作作物)を どのように取扱い、貯蔵するかについて説 明した計画を文書にしていなければなりま	下位の義務		A written plan that explains how GM materials (e.g. crops and trials) are handled and stored to minimize risk of contamination with conventional material and to maintain product integrity is available.	Minor Must
CB 2.3.5	他の作物との偶発的な混合が起こらないような方法で遺伝子組み換え作物を保管していますか。	遺伝子組み換え (GMO)作物の保管場所の 完全性と識別について、目視による評価を 行わなければなりません。	上位の義務	Are GMO crops stored separately from other crops to avoid adventitious mixing?	A visual assessment of the integrity and identification of genetically modified (GMO) crops storage shall be made.	Major Must
CB 3	土壌の管理と保全			SOIL MANAGEMENT AND C	ONSERVATION	

Page: 32 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
	土壌とは農業生産の基礎となるものであり、この価値ある資源の保護と改善は大変重要です。正しい土壌の保全によって、土壌が長期間肥沃さを保ち、生産性の支えとなり、収益に貢献します。直接土に植えて育てる作物でなければ適用除外(たとえば水耕栽培や鉢植え)。			Good soil husbandry ensures the long-term fertility of the soil, aids yield, and contributes to profitability. Not applicable in the case of crops that are not grown directly on the soil (e.g. hydroponic or potted plants).		
CB 3.1	土壌管理計画がありますか。	生産者は、作物の養分要求量や、土壌の肥 沃度の維持について考慮していることと土 ければなりません。証拠として、土く 分析記録または作物ごとの文献、もしこれら両方がなければなりません。 花卉および観賞用植物の生産者は、収穫継 れた品目ごとに少なくとも1回、および 続的に収穫する品目については根拠のあれば2週間ごと)計算を行わなければなりません。 (農場にある機器や携帯式のキットを使った分析も可)。適用除外禁止。		Does the producer have a soil management plan?	The producer shall demonstrate that consideration has been given to the nutritional needs of the crop and to maintaining soil fertility. Records of analyses and/or crop-specific literature shall be available as evidence.  Flowers and ornamentals producers shall perform calculations at least once for every single crop harvested and on a justified regular basis (e.g. every two weeks in closed systems) for continuously harvested crops. (Analysis may be conducted with on-farm equipment or mobile kits). No N/A.	Minor Must
CB 3.2	農場の土壌地図がありますか。	土壌の断面図や土壌分析、地域の土壌分布 図に基づいて、各サイトの土壌型が特定されています。	推奨事項.	Have soil maps been prepared for the farm?	The types of soil are identified for each site, based on a soil profile or soil analysis or local (regional) cartographic soil-type map.	Recom.
CB 3.3	実施可能な場合、一年生作物の輪作を行なっていますか。	土壌構造を改善し、土壌由来の害虫や病気を最小限に抑えるための一年生作物の輪作を行っている場合、定植日の記録または防除記録、もしくはこの両方から輪作について検証できる。直近の過去2年分の輪作の記録がなければなりません。		Is there, where feasible, crop rotation for annual crops?	When rotations of annual crops to improve soil structure and minimize soil borne pests and diseases are done, this can be verified from planting date and/or plant protection product application records. Records shall exist for the previous 2-year rotation.	Minor Must

Page: 33 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 3.4	土壌構造を改良または維持し、 土壌が圧縮硬化しないようにす るための技術を活用しています か。	その土地に適した技術(例:根を深く張る緑肥、排水、サブソイラー、低圧タイヤの使用、トラムラインの使用、畝の固定、畝内の不耕起、スメアリングの防止(訳注:加圧による土壌の硬化)、ポーチングの防止(訳注:家畜による踏み固め)を利用している。これらは土地の利用状況に適しており、可能であれば、土壌硬化などを最低限に抑えるか、または一部分に限定するか、完全になくすことができる。		Have techniques been used to improve or maintain soil structure and avoid soil compaction?	There is evidence of techniques applied (e.g. use of deep-rooting green crops, drainage, subsoiling, use of low pressure tires, tramlines, permanent row marking, avoiding in-row plowing, smearing, poaching,) that are suitable for use on the land and, where possible, minimize, isolate or eliminate soil compaction, etc.	Minor Must
CB 3.5	農地の耕作技術を生かして、土 壌侵食が起こる可能性を減らし ていますか。	(水や風による) 土壌浸食を最小限に抑えるための管理や対応策 (たとえばマルチング、等高線に沿った植えつけ、排水、叢生栽培や緑肥の利用、サイトの境界への樹木や潅木の植栽など) を取っているという証拠がある。		Does the producer use techniques to reduce the possibility of soil erosion?	There is evidence of control practices and remedial measures (e.g. mulching, cross line techniques on slopes, drains, sowing grass or green fertilizers, trees and bushes on borders of sites, etc.) to minimize soil erosion (e.g. water, wind).	Minor Must
CB 3.6	有機質肥料施用による養分量を 考慮に入れていますか。	施用する有機質肥料の養分含量(窒素N、リン酸P、カリK)を考慮に入れた供給元による分析値、もしくは、公知の基準として用いられている数値を考慮して土壌汚染を予防している。	下位の義務	Has the producer taken into account the nutrient contribution of organic fertilizer applications?	An analysis from the supply is carried out or recognized standard values are used, which take into account the contents of NPK nutrients (nitrogen (N), phosphorus (P), potassium (K)) in organic fertilizer applied in order to avoid soil contamination.	Minor Must
CB 3.7	播種/栽植率、播種/定植日を記録していますか。	播種/定植、栽植率/密度、日付について記録をつけており、閲覧できること。	下位の義務	Does the producer keep records on seed/planting rate, sowing/planting date?	Records of sowing/planting, rate/density, and date shall be kept and be available.	Minor Must
CB 4	施肥			FERTILIZER APPLICATION		
	肥料の使用に関する判断の際には、作物の栄養要求、土壌の栄養分、農場の家畜糞尿や作物残渣から得られる栄養分について考慮すること。適正使用のための正しい施肥と、養分の損失や汚染を起こさないような保管手順を守らなければなりません。			The fertilization decision-making process involves consideration of crop demands. Nutrients shall be available for crops in the growing substrate or soil and fertilization is often necessary. Correct application to optimize use and storage procedures to avoid loss and contamination shall be followed.		
CB 4.1	施肥量と種類についてのアト	・バイス		Advice on Quantity and Typ	e of Fertilizer	

Page: 34 of 86

N <sup>o</sup>	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 4.1.1		施肥記録に、肥料(有機または無機)の が開発する。 を記されば、等かけるることが を記されている。 を記されている。 を記されている。 を記されている。 を記されている。 を記されている。 を記されている。 を記されている。 のがの一公がは、等かける。 を記されたのでは、等かける。 を記されたのでは、等かける。 を記されたのでは、等がは、またでのでは、またでのでは、またでのは、またでのは、またでのは、またでのは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またで		Are recommendations for the application of fertilizers (organic or inorganic) provided by competent and qualified persons?	Where the fertilizer records show that the technically responsible person determining quantity and type of the fertilizer (organic or inorganic) is an external adviser, training and technical competence shall be demonstrated via official qualifications, specific training courses, etc., unless employed for that purpose by a competent organization (e.g. official advisory services). Where the fertilizer records show that the technically responsible person determining quantity and type of fertilizer (organic or inorganic) is the producer or designated employee, experience shall be complemented by technical knowledge (e.g. access to product technical literature, specific training course attendance, etc.) and/or the use of tools (software, on farm detection methods, etc.).	
CB 4.2	施肥記録			Records of Application		
	4.2.1から4.2.6:有機質肥料か们 布について下記を記録している	:学肥料かを問わず、土への施肥と葉面散 こと:		4.2.1 to 4.2.6: Do records of all both organic and inorganic, inc	applications of soil and foliar fertilizers, clude the following criteria:	
CB 4.2.1	圃場名、果樹の園地名、または 温室名	すべての施肥について、地理的な地域、認 証登録品目を栽培している圃場、果樹園、 及び温室の名称と関連付けた情報を記録し ている。水耕栽培や養液栽培についても同 様に記録をつけること。適用除外禁止。		Field, orchard or greenhouse reference and crop?	Records shall be kept of all fertilizer applications, detailing the geographical area and the name or reference of the field, orchard or greenhouse where the registered product crop is located. Records shall also be kept for hydroponic situations and where fertigation is used. No N/A.	Minor Must
CB 4.2.2	施肥日	すべての施肥記録上に、正確な施肥日(年 /月/日)を記録している。適用除外禁止。	下位の義務	Application dates?	The exact dates (day, month and year) of the application are detailed in the records of all fertilizer applications. No N/A.	Minor Must
CB 4.2.3	肥料の種類	すべての施肥記録上に、商品名、肥料の種類(例:N、P、K)および成分比(例:17-17-17) を記録している。適用除外禁止。	下位の義務	Applied fertilizer types?	The trade name, type of fertilizer (e.g. NPK), and concentrations (e.g. 17-17-17) are detailed in the records of all fertilizer applications. No N/A.	Minor Must

Page: 35 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 4.2.4	施肥量	すべての施肥記録上に、単位面積または植 栽本数に施した重量または体積、もしくは 単位時間あたりの液肥施用の体積を記録し ていること。実際の施肥量を記録しなけれ ばなりません。実際の量が推奨される施肥 量と常に同じとは限らないためです。適用 除外禁止。		Applied quantities?	The amount of product to be applied in weight or volume relative to a unit of area or number of plants or unit of time per volume of fertigation is detailed in the records of all fertilizer applications. The actual quantity applied shall be recorded, as this is not necessarily the same as the recommendation. No N/A.	Minor Must
CB 4.2.5	施肥方法	すべての施肥記録上に、施肥方法または使用機器を記録すること。施肥方法/施肥機が常に同じものである場合、1か所にだけ記録すればよい。数種類の施肥機を使用する場合、個々に識別して記録すること。施肥方法としては、例えば灌水施肥、または機械散布といったものがある。使用する機械は、たとえば手動式の施肥機や機械式のものがある。適用除外禁止。		Method of application?	The method and/or equipment used are detailed in the records of all fertilizer applications.  In the case the method/equipment is always the same, it is acceptable to record these details only once. If there are various equipment units, these are identified individually. Methods may be e.g. via irrigation or mechanical distribution. Equipment may be e.g. manual or mechanical. No N/A.	Minor Must
CB 4.2.6	施肥作業者名	すべての施肥記録上に、施肥を行った作業者の氏名を記録している。 作業者1名だけで全ての施肥作業を行なっている場合は、作業者名を1箇所に記録すればよい。 複数の作業者で施肥作業を行っている場合は、全員の氏名を記録しなければなりません。適用除外禁止。	下位の義務	Operator details?	The name of the operator who has applied the fertilizer is detailed in the records of all fertilizer applications.  If a single individual makes all of the applications, it is acceptable to record the operator details only once.  If there is a team of workers performing the fertilization, all of them need to be listed in the records. No N/A.	Minor Must
CB 4.3	肥料の保管	ı		Fertilizer Storage	1	
	4.3.1から4.3.7: 肥料は	全て、以下のような場所で保管していますか。		4.3.1 to 4.3.7: Are all fertili	zers stored:	

Page: 36 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 4.3.1	農薬及び特定防除資材とは別に 保管していますか。	最低限の要求事項として、肥料(有機肥料・化学肥料を問わない)と農薬を防止する防除資材との物理的な交差汚染を防止するために、物理的障壁(壁やシートその他)を設けることです。農薬及び特定防除資材と一緒に散布する肥料(たとえば微量要や葉面散布肥料)で、口の締まる容器に入ったものであれば農薬及び特定防除資材と一緒に保管してもよい。	下位の義務	Separately from plant protection products?	The minimum requirement is to prevent physical cross-contamination between fertilizers (organic and inorganic) and plant protection products by using a physical barrier (wall, sheeting, etc.). If fertilizers that are applied together with plant protection products (i.e. micronutrients or foliar fertilizers) are packed in a closed container, they can be stored with plant protection products.	Minor Must
CB 4.3.2	覆われた場所で保管していますか。	覆いのある場所は、全ての化学肥料(たとえば粉末、顆粒、液体のもの)を天(ののいる場所は、液体のもの)を天(ののいるででは、では、水体のでは、水体のでは、水体のでは、水体では、水体では、水体では、水体では、水体では、水体では、水体では、水体		In a covered area?	The covered area is suitable to protect all inorganic fertilizers (e.g. powders, granules or liquids) from atmospheric influences (e.g. sunlight, frost and rain, high temperature). Based on a risk assessment (fertilizer type, weather conditions, storage duration and location), plastic coverage could be acceptable. It is permitted to store lime and gypsum in the field. As long as the storage requirements on the material safety data sheet are complied with, bulk liquid fertilizers can be stored outside in containers.	Minor Must
CB 4.3.3	清潔な場所で保管していますか。	化学肥料 (たとえば粉末・顆粒・液体のもの) はゴミのない場所に保管し、鼠類の繁殖場所とならないようにします。こぼれたものや漏れたものはきれに取り除きます。		In a clean area?	Inorganic fertilizers (e.g. powders, granules or liquids) are stored in an area that is free from waste, does not constitute a breeding place for rodents, and where spillage and leakage may be cleared away.	Minor Must
CB 4.3.4	乾燥した場所で保管しています か。	全ての化学肥料(たとえば粉末・顆粒・液体のもの)は、換気が良く、雨漏りや、ひどい結露のない場所で保管します。石灰や石膏を除き、土にじか置きして保管してはなりません。		In a dry area?	The storage area for all inorganic fertilizers (e.g. powders, granules or liquids) is well ventilated and free from rainwater or heavy condensation. Storage cannot be directly on the soil except for lime/gypsum.	Minor Must

Page: 37 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 4.3.5	水源汚染のリスクを軽減するような適切な方法で保管していますか。		下位の義務	In an appropriate manner that reduces the risk of contamination of water sources?	poses minimum risk of contamination to	Minor Must
CB 4.3.6	収穫物とは別に保管しています か。	肥料を収穫物と一緒に保管してはなりません。	上位の義務	Not together with harvested products?	Fertilizers shall not be stored with harvested products.	Major Must
CB 4.3.7	最新の肥料在庫記録、または入庫量と使用量の一覧を記録した 在庫量の計算を閲覧することが できますか。		下位の義務	Is there an up-to-date fertilizer stock inventory or stock calculation listing incoming fertilizer and records of use available?	The stock inventory (type and amount of fertilizers stored) shall be updated within a month after there is a movement of the stock (in and out). A stock update can be calculated by registration of supply (invoices or other records of incoming fertilizers) and use (treatments/applications), but there shall be regular checks of the actual content so as to avoid deviations with calculations.	Minor Must
CB 4.4	有機質肥料			Organic Fertilizer		
CB 4.4.1	人糞尿を含む下水汚泥を使用し ないようにしていますか。	GLOBALG.A.P.登録品目の生産では、処理 済みまたは未処理の人糞尿を含む下水汚泥 を使用していません。適用除外禁止。	上位の義務	Does the producer prevent the use of human sewage sludge on the farm?	No treated or untreated human sewage sludge is used on the farm for the production of GLOBALG.A.P. registered crops. No N/A.	Major Must

Page: 38 of 86

N <sup>o</sup>	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 4.4.2	施肥前に、有機肥料の供給元や	根拠書類があり、その中で、有機肥料の使用に対する食品とが示されており、少さとも以下について考慮している: ・有機肥料の種類・堆肥化の方法・微生物汚染(作物と人に対する病原菌)・雑草/種子の混入・重金属含量・施用時期、施用方法(作物の可食部分に持触、取間施用等)。これはバイオがス計画トまの培地を施用する場合にも適用する。	•	Has a risk assessment been carried out for organic fertilizer, which, prior to application, considers its source, characteristics and intended use?	Documented evidence is available to demonstrate that a food safety and environmental risk assessment for the use of organic fertilizer has been done, and that at least the following have been considered:  • type of organic fertilizer  • method of treatment to obtain the organic fertilizer  • microbial contamination (plant and human pathogens)  • weed/seed content  • heavy metal content  • timing of application, and placement of organic fertilizer (e.g. direct contact to edible part of crop, ground between crops, etc.).  This also applies to substrates from biogas plants.	Minor Must
CB 4.4.3		有機質肥料は、場所を決めて保管しなければなりません。水源への汚染を防止するため、AF.1.2.1のリスク評価に基づき、適切な保管方法を取らなければなりません(たとえば、コンクリートの床と壁、専用の漏出防止コンテナなど)。もしくは、給水場所から最低25m離して保管すること。	下位の義務	Is organic fertilizer stored in an appropriate manner that reduces the risk of contamination of the environment?	Organic fertilizers shall be stored in a designated area. Appropriate measures, adequate according to the risk assessment in AF 1.2.1., have been taken to prevent the contamination of water sources (e.g. concrete foundation and walls, specially built leak-proof container, etc.) or shall be stored at least 25 meters from water sources.	Minor Must
CB 4.5	化学肥料の成分			Nutrient Content of Inorganic F	ertilizers	
CB 4.5.1	施用した化学肥料の主要な成分量(N,P,K)がわかっていますか。	GLOBALG.A.P.認証作物に施した過去24ヶ月分の無機肥料全でについて、主要な成分含量(もしくは公知の基準値)を書いた文書証拠/ラベルがある。	下位の義務	Is the content of major nutrients (NPK) of applied fertilizers known?	Documented evidence/labels detailing major nutrient content (or recognized standard values) is available for all fertilizers used on crops grown under GLOBALG.A.P. within the last 24-month period.	Minor Must

Page: 39 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 4.5.2		GLOBALG.A.P.認証作物に施肥した過去 12ヶ月分の化学肥料全てについて、重金属 も含めた化学成分の詳細を書いた文書証拠 がある。		Are purchased inorganic fertilizers accompanied by documented evidence of chemical content, which includes heavy metals?	Documented evidence detailing chemical content, including heavy metals, is available for all inorganic fertilizers used on crops grown under GLOBALG.A.P. within the last 12-month period.	Recom.
CB 5	水の管理			WATER MANAGEMENT		
	水は限りある天然資源です。潅漑用水の有効利用のため、灌漑は適切な予測に従って、かつ用水を有効利用できる技術装置を使用して行なうべきです。水の責任ある使用についての情報については、別紙CB.1 を参照。			Water is a scarce natural resource and irrigation should be designed and planned by appropriate forecasting and/or by technical equipment allowing for the efficient use of irrigation water. For information about responsible water use, see Annex CB 1.		
CB 5.1	灌漑の必要量予測			Predicting Irrigation Requirements		
CB 5.1.1	作物に必要な灌水量を計算し、 適正な灌水を行うためのツール を常に利用していますか。	生産者は、データ(たとえば、地域の農業機関のデータ、農場の降雨計、養液栽培用の排水トレー、蒸発計、土壌水分率計測用のテンショメーター)に基づいて灌水の必要量を計算していることを示すことができる。農場にデータ収集用ツールを設置しいる場合、それらが確実に有効に機能するよう維持管理されており、良好な状態であること。天水栽培の場合に限り、適用除外。		Are tools used routinely to calculate and optimize the crop irrigation requirements?	The producer can demonstrate that crop irrigation requirements are calculated based on data (e.g. local agricultural institute data, farm rain gauges, drainage trays for substrate growing, evaporation meters, water tension meters for the percentage of soil moisture content). Where on-farm tools are in place, these should be maintained to ensure that they are effective and in a good state of repair. N/A only for rain-fed crops.	Minor Must
CB 5.2	農場での効率的な水利用	1		Efficient Water Use on Farm	1	

Page: 40 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 5.2.1	の課題についてリスク評価を実施しており、管理者によって12	リスク評価を文書化しており、その中で水源、排水システム、灌漑、おる環境への、で物の水の使用にいる。さでのいて特定であればならの水でにしている。とのでいて特定でのでは、農物では、の影響によるででいてのでは、では、ないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	(2017年7月1 日から上位 の義務とし て義務付け)	environmental issues for water management on the farm and has it been reviewed by the management within the previous 12 months?	There is a documented risk assessment that identifies environmental impacts of the water sources, distribution system and irrigation and crop washing usages. In addition, the risk assessment shall take into consideration the impact of own farming activities on off-farm environments, where information is known to be available. The risk assessment shall be completed, fully implemented and it shall be reviewed and approved annually by the management. See Annex AF.1 (General Guideline for Risk Assessments) and Annex CB.1 (Guideline for On-farm Water Management) for further guidance. No N/A.	

Nº 管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 5.2.2 水源、および、効率よく灌	京水す 管理者が過去12カ月以内に承認した行動語 の手段 画を書面にし、実践している。その中で、 が源と、効率的な使用および灌水を確実に のに管 する手段について特定している。 います 計画の中に、以下の1つまたは複数を含め	+ 上位の義務 (2017年7月1 日から上位 の義務とし て義務付け)	Is there a water management plan available that identifies water sources and measures to ensure the efficiency of application and which management has approved	There is a written and implemented action plan, approved by the management within the previous 12 months, which identifies water sources and measures to ensure efficient use and application.	Major Must
	なければなりません。: 水源の場所、(常保)がでいた。: 水源の場所、(常保)がでいた。 : 水の地ではよいではないでではないではないではないではないではないではないではないではないでは	受くく こうごな崔つ崔 ルートない	within the previous 12 months?	The plan shall include one or more of the following: maps (see AF 1.1.1.), photographs, drawings (hand drawings are acceptable) or other means to identify the location of water source(s), permanent fixtures and the flow of the water system (including holding systems, reservoirs or any water captured for reuse). Permanent fixtures, including wells, gates, reservoirs, valves, returns and other above-ground features that make up a complete irrigation system, shall be documented in such a manner as to enable location in the field. The plan shall also assess the need for the maintenance of irrigation equipment. Training and/or retraining of personnel responsible for the oversight or performance duties shall be provided. Short and long-term plans for improvement, with timescales where deficiencies exist, shall be included. This can either be an individual plan or a regional activity that the farm may be	

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 5.2.3	灌水/滴下施肥に使用した水 量、および直近の過去の栽培サ	作物への灌水/滴下施肥について、日付、サイクルの長さ、実際または推定の流量、および体積(水量計ごと、または灌漑区域ごと)を記録し、水管理計画に基づいて毎月更新し、年間の総量を記録していなければなりません。これは、時間当たりの流量が決まっているシステムの稼働時間数の記録でもよい。	下位の義務	Are records for crop irrigation/fertigation water usage and for the previous individual	The producer shall keep records of the usage of crop irrigation/fertigation water that include the date, cycle duration, actual or estimated flow rate, and the volume (per water meter or per irrigation unit) updated on a monthly basis, based on the water management plan and an annual total. This can also be the hours of systems operating on a timed flow basis.	Minor Must
CB 5.3	水質			Water Quality		
CB 5.3.1		未処理の汚水を灌水/滴下施肥、またはその他の収穫前の作業で使用していません。 処理済の汚水や再生水を使う場合、WHO発行の「農業と養殖での排水と排泄物の安全利用に関するガイドライン・2006」に適合した水質でなければなりません。また、水源の汚染が疑われる場合(たとえばが灌漑用水の水質に関するWHOガイドライン、または地域の規制に適合しているよりません。適用除外禁止。	上位の義務	Is the use of treated sewage water in pre-harvest activities justified according to a risk assessment?	Untreated sewage is not used for irrigation/fertigation or other pre-harvest activities.  Where treated sewage water or reclaimed water is used, water quality shall comply with the WHO published Guidelines for the Safe Use of Wastewater and Excreta in Agriculture and Aquaculture 2006. Also, when there is reason to believe that the water may be coming from a possibly polluted source (i.e. because of a village upstream, etc.) the farmer shall demonstrate through analysis that the water complies with the WHO guideline requirements or the local legislation for irrigation water. No N/A.	Major Must

N <sup>o</sup>	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 5.3.2	/液肥施用、洗浄、防除)で使用する水の物理的・化学的汚染に関するリスク評価が完了して	結果	下位の義務	Has a risk assessment on physical and chemical pollution of water used on pre-harvest activities (e.g. irrigation/fertigation, washings, spraying) been completed and has it been reviewed by the management within the last 12 months?	A risk assessment that takes into consideration, at a minimum, the following shall be performed and documented:  - Identification of the water sources and their historical testing results (if applicable).  - Method(s) of application (see CB Annex 1 for examples).  - Timing of water use (during crop growth stage).  - Contact of water with the crop.  - Characteristics of the crop and the growth stage.  - Purity of the water used for PPP applications. PPP must be mixed in water whose quality does not compromise the effectiveness of the application. Any dissolved soil, organic matter or minerals in the water can neutralize the chemicals. For guidance, producers must obtain the required water standards from the product label, the literature provided by the chemical manufacturers, or seek advice from a qualified agronomist.  The risk assessment shall be reviewed by the management every year and updated any time there is a change made to the system or a situation occurs that could introduce an opportunity to contaminate the system. The risk assessment shall address potential physical (e.g. excessive sediment load, rubbish, plastic bags, bottles) and chemical hazards and hazard control procedures for the water distribution system.	

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 5.3.3	頻度で、現行の業界基準を考慮	リスク評価、および現行の業界基準または 栽培する作物に該当する法規制に入析を 示された水管理計画の一部に水質分析を含めなければなりません。栽培中と収穫期の 水質検査手順を書面にし、その中でサンプの頻度、サンプル採取者名、検査方 ル採取場所、サンプル採取方法、検査り ま、基準値について記述しなければなりません。 花卉と観賞用植物については適用除外。	下位の義務	Is water used on pre-harvest activities analyzed at a frequency in line with the risk assessment (CB 5.3.2) taking into account current sector specific standards?	Water testing shall be part of the water management plan as directed by the water risk assessment and current sector specific standards or relevant regulations for the crops being grown. There shall be a written procedure for water testing during the production and harvest season, which includes frequency of sampling, who is taking the samples, where the sample is taken, how the sample is collected, the type of test, and the acceptance criteria.  NA for sub-scope Flowers and Ornamentals.	Minor Must
CB 5.3.4	業界基準に従い、水質検査機関 での分析では化学的・物理的汚 染について考慮していますか。	リスク評価と現行の業界基準によって汚染のリスクがあるとされた場合は、検査機関での分析によって化学的、物理的汚染物質について特定した記録があること。分析結果は、ISO17025または同等の基準による認定、もしくは水質検査についての所轄当局の認可を受けた検査機関のものであること。 花卉と観賞用植物については適用除外。	下位の義務	According to the risk assessment in CB 5.3.2 and current sector specific standards, does the laboratory analysis consider chemical and physical contamination, and is the laboratory accredited against ISO17025 or by competent national authorities for testing water?	If according to the risk assessment and current sector specific standards there is a risk of contamination, the laboratory analysis provides a record of the relevant identified chemical and physical contaminants.  Analysis results from an appropriate laboratory accredited against ISO 17025 or equivalent standard, or laboratories approved for water testing by the local competent authorities are available.  NA for sub-scope Flowers and Ornamentals.	Minor Must
CB 5.3.5	ク評価で見つかった問題のある 結果に対し、是正処置を取って いますか。	水のリスク評価と現行の業界基準で特定されたように、水管理計画の一部として、必要な場合、是正処置を取り、記録すること。 花卉と観賞用植物については適用除外。	下位の義務	Are corrective actions taken based on adverse results from the risk assessment before the next harvest cycle?	Where required, corrective actions and documentation are available as part of the management plan as identified in the water risk assessment and current sector specific standards.  NA for sub-scope Flowers and Ornamentals.	Minor Must
CB 5.4	灌水/灌水施肥用水の供給			Supply of Irrigation/Fertigation	Water	

Page: 45 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 5.4.1	場での全ての取水、貯水施設、 農場での水使用および該当する	農場での全ての取水、貯水施設、農場での全ての水使用、(たとえば灌水、生産物の洗浄またはフローテーションプロセス。これ以外のものがあればそれも含む)について所轄当局が発行した有効な認可/ライセンスがある。また、法的に必要であれば、河川やその他環境の悪影響を受けやすい域への排水に関する認可/ライセンスを持っている。これらの認可/ライセンスを審査の際に見ることができ、期限が切れてはなりません。		Where legally required, are there valid permits/licenses available for all farm water extraction, water storage infrastructure, onfarm usage and, where appropriate, any subsequent water discharge?	There are valid permits/licenses available issued by the competent authority for all farm water extraction; water storage infrastructure; all on-farm water usage including but not restricted to irrigation, product washing or flotation processes; and where legally required, for water discharge into river courses or other environmentally sensitive areas. These permits/licenses shall be available for inspection and have valid dates.	Minor Must
CB 5.4.2	水使用に関する認可/ライセンスが限定条件つきのものである場合、水使用・排水記録から、管理者がその条件を守っていることが確認できますか。	限定条件つきの認可/ライセンスは珍しいことではありません。たとえば時間、日付、週、月、または年単位での取水量や使用率についての条件などです。これらの条件が守られていることを示す記録をつけ、見られるようにしていなければなりません。			It is not unusual for specific conditions to be set in the permits/licenses, such as hourly, daily, weekly, monthly or yearly extraction volumes or usage rates. Records shall be maintained and available to demonstrate that these conditions are being met.	Major Must
CB 5.5	貯水施設			Water Storage Facilities		
CB 5.5.1	ンスされており、水が最大限に	季節によって水が入手できない地域にある 農場の場合、水が入手できない時期のため の貯水施設がある。必要であれば、法的な 認可を取り、良い状態に維持し、事故を防 ぐため適宜フェンスを設けたり施錠する。		Are water storage facilities present and well maintained to take advantage of periods of maximum water availability?	Where the farm is located in areas of seasonal water availability, there are water storage facilities for water use during periods when water availability is low. Where required, they are legally authorized, in a good state of repair, and appropriately fenced/secured to prevent accidents.	Recom.
CB 6	総合的病害虫管理			INTEGRATED PEST MANAG	EMENT	

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
	総合的病害虫管理(IPM)とは、利用可能な病虫害抑制技術全てについて注意深く考察した上で病虫害の増加を抑える適切な方法を統合し、植物保護資材やその他の手段による介入を経済的に正当化できるレベルに保ち、ヒトの健康や環境へのリスクを最低限に抑えることです。IPMツールボックス(別紙CB.2)では、農産物や園芸作物の商業的生産におけるIPM技術の導入のための代替手段を示しています。作物や生産地域によって害虫の発生状況が異なることから、IPMシステムは常に、地域ごとに異なる物理的(気候条件や地理的条件など)、生物学的(害虫どうしの兼ね合い;天敵との兼ね合い等)、そして経済的な条件に見合ったものでなければなりません。			available pest control techniques appropriate measures that discorpopulations, and keeps plant prolevels that are economically justified health and the environment. An I developed to provide alternative techniques in the commercial procrops. Given the natural variation crops and areas, any IPM system	ntection products and other interventions to ified and reduce or minimize risks to human IPM Toolbox (Annex CB 2) has been actions for the application of IPM oduction of agricultural and horticultural on pest development for the different on shall be implemented in the context of whical etc.), biological (pest complex,	
CB 6.1		外部のアドバイザーが支援を行っている場合、力量を持った組織(たとえば公的な技術指導サービス)に雇用されたアドバイザー以外は、教育訓練と技術面の力量を表して、教育訓練となる資格要件、具体的な教育訓練コースなどを通じて示せること。 生産者自身が農場の技術責任者である場合、技術的な知識(たとえば、IPMに関する技術文献へのアクセス、特定の教育訓練コースへの出席など)や、ツールの検出方とは、リフトウェア、農場での病害鬼験をもつこと。		Has assistance with the implementation of IPM systems been obtained through training or advice?	Where an external adviser has provided assistance, training and technical competence shall be demonstrated via official qualifications, specific training courses, etc., unless this person has been employed for that purpose by a competent organization (e.g. official advisory services).  Where the technically responsible person is the producer, experience shall be complemented by technical knowledge (e.g. access to IPM technical literature, specific training course attendance, etc.) and/or the use of tools (software, on-farm detection methods, etc.).	Minor Must
	CB.6.2から6.5:以下に該当する	るIPM実践の証拠を示すことができますか。		CB 6.2 to 6.5: Can the producer that fall under the category of:	show evidence of implementing activities	
CB 6.2	「予防」に分類できる活動。	生産者は、病虫害被害の発生や程度を低減し、それによって介入の必要性を下げるような生産方法の選択といったような活動を、各登録品目につき少なくとも2つ行なっている証拠を示すことができる。		"Prevention"?	The producer shall show evidence of implementing at least two activities per registered crop that include the adoption of production practices that could reduce the incidence and intensity of pest attacks, and thereby reducing the need for intervention.	Major Must

Page: 47 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 6.3	できる活動	生産者は、a) いつ、どの程度、害虫やその天敵が存在するかを判断するための活動を登録品目につき最低2つ実施し、b) それを利用して必要な害虫防除技術を見極めるための計画をたてる活動を行なっている証拠を示すことができる。	上位の義務	"Observation and Monitoring"?	The producer shall show evidence of a) implementing at least two activities per registered crop that will determine when and to what extent pests and their natural enemies are present, and b) using this information to plan what pest management techniques are required.	Major Must
CB 6.4	「介入」に分類できる活動。	生産者は、病虫害が農作物の経済的価値に 悪影響を及ぼす場合、特定の防除手段によ る介入を行なうという証拠を示すことがで きる。介入手段をとる必要がなかった場合 は、適用除外。	上位の義務	"Intervention"?	The producer shall show evidence that in situations where pest attacks adversely affect the economic value of a crop, intervention with specific pest control methods will take place. Where possible, non-chemical approaches shall be considered. Not applicable when the producer did not need to intervene.	Major Must
CB 6.5	じさせないための推奨事項を守 り、農薬及び特定防除資材の効	病害虫や雑草などへの防除が繰り返し必要な時、抵抗性を生じさせないために推奨される方法(そのような方法がある場合)に従っているという証拠がある。	下位の義務	Have anti-resistance recommendations, either on the label or other sources, been followed to maintain the effectiveness of available plant protection products?	When the level of a pest, disease or weed requires repeated controls in the crops, there is evidence that antiresistance recommendations (where available) are followed.	Minor Must
CB 7	農薬及び特定防除資材			PLANT PROTECTION PROD	UCTS	
	の使用も含め、特定の防除手段 あります。農薬及び特定防除資 が重要です。	な害を及ぼす場合、農薬及び特定防除資材 による介入を行なう必要性が生じることが 材は適正に使用し、取扱い、保管すること		a crop, it may be necessary to in	will adversely affect the economic value of tervene using specific pest control on products (PPP). The correct use, stection products are essential.	
CB 7.1	農薬及び特定防除資材の選択			Choice of Plant Protection Pro		
CB 7.1.1		農薬及び特定防除資材の商品名(有効成分、または有益な微生物名を含む)を記したリストがある。それは過去12ヶ月間にGLOBALG.A.P.認証農場で栽培した作物、および現在栽培中の作物に対して適用のあるもののリストである。	下位の義務	Is a current list kept of plant protection products that are authorized in the country of production for use on crops being grown?	A list is available for the commercial brand names of plant protection products (including their active ingredient composition or beneficial organisms) that are authorized on crops being, or which have been, grown on the farm under GLOBALG.A.P. within the last 12 months.	Minor Must

Page: 48 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.1.2	ある国では、)使用国内で現在	使用したすべての農薬及び特定防除資材は使用国の関係政府機関によって明在公立。の財係政府機関によっけている。公的な登録制度が存在しない場合は、この項に関するGLOBALG.A.P.ガイドライン(別紙CB3)、および国連食糧農業機関(FAO)の「農薬の流通と使用に関する指導的規約」を参照すること。また、軍者が国による農薬及び特定防除資材認の合法的な圃場試験に参加している場合も、別紙CB.3を参照。適用除外禁止。	上位の義務	Does the producer only use plant protection products that are currently authorized in the country of use for the target crop (i.e. where such an official registration scheme exists)?	All the plant protection products applied are officially and currently authorized or permitted by the appropriate governmental organization in the country of application. Where no official registration scheme exists, refer to the GLOBALG.A.P. Guideline (Annex CB 3) on this subject as well as the FAO International Code of Conduct on the Distribution and Use of Pesticides. Refer also to Annex CB 3 for cases where the producer takes part in legal field trials for final approval of PPPs by the local government. No N/A.	Major Must
CB 7.1.3		その農作物にふさわしい農薬及び特定防除 資料を使用しており、病害虫または雑草、 農薬及び特定防除資材による介入の標的に 受事では、使用の正当な根拠(ラベル上の 要事では公的登録機関の出版物が材を 一つ、または公的登録機関の出版物が で、生産者が農薬及び特定防留で、 の農作物に対してその農薬及び特定防 の農作物に対してその農薬及び特定 の農作物に対してその農薬及び特定 の農作物に対してよいのはないません。 受けている証拠がなければなりません。 通 用除外禁止。	上位の義務	Is the plant protection product that has been applied appropriate for the target as recommended on the product label?	All the plant protection products applied to the crop are suitable and can be justified (according to label recommendations or official registration body publication) for the pest, disease, weed or target of the plant protection product intervention. If the producer uses an off-label PPP, there shall be evidence of official approval for use of that PPP on that crop in that country. No N/A.	Major Must
CB 7.1.4	農薬及び特定防除資材購入時の 請求書を保管していますか。	全ての農薬及び特定防除資材購入時の請求 書または納品書を記帳のために保管し、それを外部審査の際に閲覧できなければなり ません。適用除外禁止。	下位の義務	Are invoices of plant protection products kept?	Invoices or packing slips of all plant protection products used and/or stored shall be kept for record keeping and available at the time of the external inspection. No N/A.	Minor Must
CB 7.2	農薬及び特定防除資材の使用量	と種類についてのアドバイス		Advice on Quantity and Type of	Plant Protection Products	

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
		農薬の記録に、アドバイザー資格を持つ外と が示されている場合、その参加したる。でで、 が示されてい訓練を選出したのでは、 がでで説明ではいいで、 がでで、 がでで、 がでで、 でで、 でで、 でで、 でで、		Are the persons selecting the plant protection products competent to make that choice?	Where the plant protection product records show that the technically responsible person making the choice of the plant protection products is an external qualified adviser, technical competence shall be demonstrated via official qualifications or specific training course attendance certificates. Fax and e-mails from advisers, governments, etc. are permissible.  Where the plant protection product records show that the technically responsible person making the choice of plant protection products is the producer or designated employee, experience shall be complemented by technical knowledge that can be demonstrated via technical documentation (e.g. product technical literature, specific training course attendance, etc.).	
CB 7.3	防除記録			Records of Application		

Page: 50 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.3.1	なくとも下記の項目について書いていますか: -作物名または品種名、もしくは両方 -散布場所 -散帝日と防除終了時刻 -農薬及び特定防除資材の製品名と有効成分名 -収穫前期間	-作物名または品種名、もしくは両方。適用除外禁止。 -地理的な区域、作物がある農場と農地録し、果樹いる。適用除外禁止。 -・連連のないでは、作物がある農場を記録を記録を記録をできた。適用除所をは、生物では、一定では、一定では、一定では、一定では、一定では、一定では、一定では、一定		Are records of all plant protection product applications kept and do they include the following minimum criteria: - Crop name and/or variety - Application location - Date and end time of application - Product trade name and active ingredient - Pre-harvest interval	All plant protection product application records shall specify:  - The crop and/or variety treated. No N/A.  - The geographical area, the name or reference of the farm, and the field, orchard or greenhouse where the crop is located. No N/A.  - The exact dates (day/month/year) and end time of the application. The actual date (end date, if applied more than one day) of application shall be recorded. Producers need not record end times, but in these cases it shall be considered that application was done at the end of the day recorded. This information shall be used to crosscheck compliance with the pre-harvest intervals. No N/A.  - The complete trade name (including formulation) and active ingredient or beneficial organism with scientific name. The active ingredient shall be recorded or it shall be possible to connect the trade name information to the active ingredient. No N/A.  - The pre-harvest interval has been recorded for all plant protection product applications where a pre-harvest interval is stated on the product label or, if not on label, as stated by an official source. No N/A unless Flowers and Ornamentals Certification.	
	7.3.2から7.3.7: 農薬及び特定防 下の項目が書かれていますか:	除資材の散布がすべて記録されており、以		7.3.2 to 7.3.7: Are records of all p and do they also include the follow	lant protection product applications kept wing criteria:	

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.3.2	作業者名	防除記録上に、農薬及び特定防除資材の散布作業責任者のフルネームおよび/または署名を記載しなければなりません。ソフトウェアを使用した電子記録の場合、記録の信頼性を保証する方法がなければなりません。作業者が単独で全ての散布作業を行なっている場合は、作業者の詳細を1箇所に記録するだけでよい。チームで作業している場合、記録上に全員の氏名を記載しなければなりません。適用除外禁止。	下位の義務	Operator?	Full name and/or signature of the responsible operator/s applying the plant protection products shall be recorded. For electronic software systems, measures shall be in place to ensure authenticity of records. If a single individual makes all the applications, it is acceptable to record the operator details only once. If there is a team of workers doing the application, all of them need to be listed in the records. No N/A.	Minor Must
CB 7.3.3	防除対象病害虫名	すべての防除記録上に、防除した病害虫および/または雑草の名称を記録している。 通称を記録する場合は、ラベル上に書かれた名称と対応していること。適用除外禁止。		Justification for application?	The name of the pest(s), disease(s) and/or weed(s) treated is documented in all plant protection product application records. If common names are used, they shall correspond to the names stated on the label. No N/A.	Minor Must
CB 7.3.4	散布作業に対する技術的な承認	記録上で、散布する農薬及び特定防除資材の使用と使用量に関する判断を下す技術責任者を特定している。責任者1名が全ての散布作業を承認している場合は、1箇所に記録するだけでよい。適用除外禁止。	下位の義務	Technical authorization for application?	The technically responsible person making the decision on the use and the doses of the plant protection product(s) being applied has been identified in the records. If a single individual authorizes all the applications, it is acceptable to record this person's details only once. No N/A.	Minor Must
CB 7.3.5	散布した製品の量	すべての防除記録上に、散布した製品の重量または体積を記録している、または水(もしくはその他の溶媒)の全量、およびリットル当たりの薬のグラム数、または国際的に認められた表記で、散布する農薬及び特定防除資材の量を記録している。適用除外禁止。	下位の義務	Product quantity applied?	All plant protection product application records specify the amount of product to be applied in weight or volume or the total quantity of water (or other carrier medium) and dose in g/l or internationally recognized measures for the plant protection product. No N/A.	Minor Must

Page: 52 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.3.6	使用した防除機械名	(さまざまな装置を使っている場合、個々に特定できるように)散布した農薬及び特定防除資材全てにつき、防除機械の種類(例えば背負い式噴霧器、大容量散布、灌漑システムを利用した散布、粉剤散布、霧状散布、空中散布、その他)について、すべての防除記録上に詳細に記録している。常に同じ防除機(たとえばブーム1台のみ)を使用している場合は、一か所に記録するだけでよい。適用除外禁止。		Application machinery used?	The application machinery type (e.g. knapsack, high volume, U.L.V., via the irrigation system, dusting, fogger, aerial, or another method) for all the plant protection products applied (if there are various units, these are identified individually) is detailed in all plant protection product application records. If it is always the same unit of application machinery (e.g. only 1 boom sprayer), it is acceptable to record the details only once. No N/A.	Minor Must
CB 7.3.7	防除作業時の天候	防除効果や、隣接する作物へのドリフトに影響するような地域の天候(例えば風、晴れ/曇りおよび湿度)を、全ての防除について記録しなければなりません。これはチェック欄への記号記入、文字による記載、またはその他の実行可能な仕組みでの記録でよい。施設栽培の場合は適用除外。		Weather conditions at time of application?	Local weather conditions (e.g. wind, sunny/covered and humidity) affecting effectiveness of treatment or drift to neighboring crops shall be recorded for all PPP applications. This may be in the form of pictograms with tick boxes, text information, or another viable system on the record. N/A for covered crops.	Minor Must
CB 7.3.8	防除資材のドリフトを予防する	生産者は、自圃場から隣接する栽培区域への農薬及び特定防除資材がドリフトするリスクを下げるため、積極的な手段をとらなければなりません。これには、隣接する農地で栽培されている作物についての知識、防除機のメンテナンス等が含まれますが、これだけに限るわけではありません。		Does the producer take active measures to prevent pesticide drift to neighboring plots?	The producer shall take active measures to avoid the risk of pesticide drift from own plots to neighboring production areas. This may include, but is not limited to, knowledge of what the neighbors are growing, maintenance of spray equipment, etc.	Minor Must
CB 7.3.9	定防除資材のドリフトを予防す	生産者は、隣接する栽培区域から自圃場へのドリフトのリスクをなけるません。 積極には、望ましくない農薬及び特定防除接するでは、望ましくない農薬及び特定防除接すり、 関係などです。 関係の は で の は で が い で が い で が い で が い で が い で が い で が い で が い で が い で が い で が い で が い か ら れ な い で が い か ら か ら か ら か ら か ら か ら か ら か ら か ら か		Does the producer take active measures to prevent pesticide drift from neighboring plots?	The producer shall take active measures to avoid the risk of pesticide drift from adjacent plots e.g. by making agreements and organizing communication with producers from neighboring plots in order to eliminate the risk for undesired pesticide drift, by planting vegetative buffers at the edges of cropped fields, and by increasing pesticide sampling on such fields. N/A if not identified as risk.	Recom.

Page: 53 of 86

N <sup>o</sup>	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.4	収穫前期間(花卉および観賞用	植物は適用除外)		Pre-Harvest Interval (Not Applic	cable for Flowers and Ornamentals)	
CB 7.4.1	登録された収穫前期間に従っていますか。	防除記録や作物収穫日といった、明確に書かれた文書によって、作物に散布した農を 及び特定防除資材のすべての収穫前日といったできる。 程を行なう場合は特に、その農地や果樹園、温室ごとに(例えば警告標識、散前間の表示等によって)、全ての収穫前間の表示等によって)、全ての収穫前間に適合することを確実にするための適切なシステムがある。7.6.4参照。花卉と観賞用植物以外、適用除外禁止。		Have the registered pre-harvest intervals been complied with?	The producer shall demonstrate that all pre-harvest intervals have been complied with for plant protection products applied to the crops, through the use of clear records such as plant protection product application records and crop harvest dates. Specifically in continuous harvesting situations, there are systems in place in the field, orchard or greenhouse (e.g. warning signs, time of application etc.) to ensure compliance with all pre-harvest intervals. Refer to CB 7.6.4. No N/A, unless Flowers and Ornamentals production.	Major Must
CB 7.5	余った薬液の処分			Disposal of Surplus Application	n Mix	
CB 7.5.1	のゆすぎ液は、食品安全や環境	ラベル上の散布率を超えないという前提で、余った混合済み散布液やタンクのゆすぎ液を作物に散布する方法を最優先に考えるべきである。余った混合済み散布液やタンクのゆすぎ液は、食品安全や環境に害のない方法で廃棄すること。記録を残していること。適用除外禁止。	下位の義務	Is surplus application mix or tank washings disposed of in a way that does not compromise food safety and the environment?	Applying surplus spray and tank washings to the crop is a first priority under the condition that the overall label dose rate is not exceeded. Surplus mix or tank washings shall be disposed of in a manner that does compromise neither food safety nor the environment. Records are kept. No N/A.	Minor Must
CB 7.6	残留農薬検査(花卉および観賞	用植物、または種苗は適用除外)		Plant Protection Product Resid Ornamental or Plant Propagation	lue Analysis (N/A for Flowers and on Material Production)	

N <sup>o</sup>	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.6.1	販売先国(たとえば、販売先の 市場)の最大残留基準値 (MRL) に関する情報を持って	生産者もしくはその顧客は、生産物販売先となるを問っての市場(国内、トを持つのでは、海外を持つのではないのではないではないではないでは、のはないでは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは		Can the producer demonstrate that information regarding the Maximum Residue Levels (MRLs) of the country(ies) of destination (i.e. market(s) in which the producer intends to trade) is available?	The producer or the producer's customer shall have available a list of current applicable MRLs for all market(s) in which produce is intended to be traded (domestic and/or international). The MRLs shall be identified by either demonstrating communication with clients confirming the intended market(s), or by selecting the specific country(ies) (or group of countries) in which produce is intending to be traded, and presenting evidence of compliance with a residue screening system that meets the current applicable MRLs of that country. Where a group of countries is targeted together for trading, the residue screening system shall meet the strictest current applicable MRLs in the group. Refer to Annex CB. 4 Residue Analysis.	Major Must
CB 7.6.2		生産者が販売先とする市場のMRL基準が、生産国の基準よりも厳しい場合、生産者または顧客は、生産サイクルの中でMRLを考慮に入れている(たとえば、必要に応じて防除体系を変える、および/または生産物の残留テスト結果を活用する)ということを実証することができる。	上位の義務	Has action been taken to meet the MRLs of the market in which the producer is intending to trade the produce?	Where the MRLs of the market in which the producer is intending to trade the produce are stricter than those of the country of production, the producer or the producer's customer shall demonstrate that during the production cycle these MRLs have been taken into account (i.e. modification where necessary of plant protection product application regime and/or use of produce residue testing results).	Major Must

N <sup>o</sup>	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.6.3	全ての登録品目について、生産物が販売先国のMRLに適合するかどうかを判断するためのリスク評価が行われていますか。	リスク師は、全球値段のは、 全球値超過のり、。 全球値超過をはなり、 通常となり、分析回数、価」に従って特定します。別紙CB.5「MRLの評価のりと場所を別紙CB.5「MRLの評価」に従って特定します。別に関する必及では、サングシステム(RMS)に関する必然である。結論されている場ではは、は、14年のの基準が出る場合には、14年のの表別ではは、14年のの表別ではは、14年のの表別ではは、14年のの表別ではは、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年のの表別では、14年の表別では	上位の義務	Has the producer completed a risk assessment covering all registered crops to determine if the products will be compliant with the MRLs in the country of destination?	The risk assessment shall cover all registered crops and evaluate the PPP use and the potential risk of MRL exceedance. Risk assessments normally conclude that there is a need to undertake residue analysis and identify the number of analyses, when and where to take the samples, and the type of analysis according to Annex CB 5 Maximum Residue Limit Exceedance Risk Assessment. Annex CB 5B Mandatory Minimum Criteria of a Residue Monitoring System (RMS) is obligatory. A risk assessment that concludes that there is no need to undertake residue analysis shall have identified that there is:  - A track history of 4 or more years of analytical verification without detecting incidences (e.g. exceedances, use of non-authorized PPPs, etc.); and  - No or minimal use of PPPs; and  - No use of PPP close to harvesting (spraying to harvest interval is much bigger than the PPP pre-harvest interval is much bigger than the PPP pre-harvest interval; and  - A risk assessment validated by an independent third party (e.g. CB inspector, expert, etc.) or the customer. Exceptions to these conditions could be those crops where there is no use of PPPs and the environment is very controlled, and for these reasons the industry does not normally undertake PPP residue analysis (mushrooms could be an example).	

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.6.4	リスク評価の結果に基づいた残留農薬検査を実施した証拠がありますか。	リスク評価の結果に基づき、GLOBALG.A.P.登録品目の残留農薬分析結果、または農場までたどれエタリングは記録でき、別覧でき、別紙CB.5に定める最低限の要求事項に適合している。リスク評価の結果、残留検査が必要とされる場合にでの結果、ガング語のできが認定済を機関、その他に関する基準に従わなければなりません。 財話果は、特定の生産者及びサンプルればなりません。	上位の義務	risk assessment?	Based on the outcome of the risk assessment, current documented evidence or records shall be available of plant protection product residue analysis results for the GLOBALG.A.P. registered product crops, or of participation in a plant protection product residue monitoring system that is traceable to the farm and compliant with the minimum requirements set in Annex CB 5. When residue tests are required as a result of the risk assessment, the criteria relating to sampling procedures, accredited labs, etc., shall be followed. Analysis results have to be traceable back to the specific producer and production site where the sample comes from.	Major Must
	7.6.5から7.6.7 残留分析を実施した場合、以下を示す証拠がありますか。			7.6.5 to 7.6.7 When the risk assectorry out residue analysis, is there	ssment determines that it is necessary to e evidence that:	
CB 7.6.5	正しいサンプリング方法に従っ てサンプリングを行いました か。	適用されるサンプリング方法に適合していることを示す文書証拠がある。別紙CB4 残留分析 参照。	下位の義務	Correct sampling procedures are followed?	Documented evidence exists demonstrating compliance with applicable sampling procedures. See Annex CB. 4 Residue Analysis.	Minor Must
CB 7.6.6	残留検査は、国の所轄官庁によるISO17025 または同等の規格の認定を持つ試験所が行っていますか。	残留農薬分析のために使用した試験所が国内の所轄当局からISO17025、またはそれと同等の規格の認定を受けていることを明白に示す証拠文書(レターヘッドや認定書の写しに表示されている等)がある。どの場合も、試験機関は検定試験に参加していることの証拠(たとえばFAPASの結果が閲覧できること)を示さなければなりません。別紙CB4 残留分析 参照。	下位の義務	The laboratory used for residue testing is accredited by a competent national authority to ISO 17025 or equivalent standard?	There is clear documented evidence (on letterhead, copies of accreditations, etc.) that the laboratories used for plant protection product residue analysis have been accredited, or are in the process of accreditation to the applicable scope by a competent national authority to ISO 17025 or an equivalent standard. In all cases, the laboratories shall show evidence of participation in proficiency tests (e.g. FAPAS must be available). See Annex CB. 4 Residue Analysis.	Minor Must

Page: 57 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.6.7		残留農薬分析で栽培中の作物のMRL (生産国、または販売先国)を超えていることが示される場合に取るべき対応措置および行動(顧客への連絡、製品の追跡調査等を含む)の明確な手順書がある。別紙CB4残留分析 参照。これはAF.9.1のリコール/回収手順の一部をなすものでもよい。		An action plan is in place in the event of an MRL is exceeded?	There is a clear documented procedure of the remedial steps and actions (this shall include communication to customers, product tracking exercise, etc.) to be taken where a plant protection product residue analysis indicates an MRL (either of the country of production or the countries in which the harvested product is intended to be traded, if different) is exceeded. See Annex CB. 4 Residue Analysis. This may be part of the recall/withdrawal procedure required by AF. 9.1.	Major Must
CB 7.7	農薬保管			Plant Protection Product Storage		
	安全な保管と使用のための基本的なルールに従った場所で保管しなければ なりません。			The plant protection product store must comply with basic rules to ensure safe storage and use.		

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
	国や自治体の規制に従って、計量と混合のための十分な設備のある安全な場所で、購入時の容		上位の義務	Are plant protection products stored in accordance with local regulations in a secure place with sufficient facilities for measuring and mixing them, and are they kept in their original package?	The plant protection product storage facilities shall:  - Comply with all the appropriate current national, regional and local legislation and regulations.  - Be kept secure under lock and key. No N/A.  - Have measuring equipment whose graduation for containers and calibration verification for scales been verified annually by the producer to assure accuracy of mixtures, and are equipped with utensils (e.g. buckets, water supply point, etc.), and they are kept clean for the safe and efficient handling of all plant protection products that can be applied. This also applies to the filling/mixing area if this is different. No N/A.  - Contain the plant protection products in their original containers and packs. In the case of breakage only, the new package shall contain all the information of the original label. Refer to CB. 7.9.1 No N/A.	Major Must
	CB.7.7.2から7.7.6:以下のよう	な場所で保管していますか。		7.7.2 to 7.7.6: Are plant protection	n products stored in a location that is:	

Page: 59 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.7.2	堅固な場所で保管しています か。	農薬保管施設は頑丈で堅固なつくりであること。 保管場所の大きさは、防除期間中に保管が必要な農薬の最大量に見合ったものでなければなりません。また、農薬は作業者に危険のない方法で保管し、作業者や他の物品との交差汚染リスクがないような方法で保管しなければなりません。適用除外禁止。		Sound?	The plant protection product storage facilities are built in a manner that is structurally sound and robust.  Storage capacity shall be appropriate for the highest amount of PPPs that need to be stored during the PPP application season, and the PPPs are stored in a way that is not dangerous for the workers and does not create a risk of crosscontamination between them or with other products. No N/A.	Minor Must
CB 7.7.3	適切な温度条件下で保管していますか。	農薬を、ラベル上の保管に関する指示に 従って保管している。適用除外禁止。	下位の義務	Appropriate to the temperature conditions?	The plant protection products are stored according to label storage requirements. No N/A.	Minor Must
CB 7.7.4	(中に人が入れる保管室の場合)換気のよい場所で保管していますか。	保管施設は有害なガスの蓄積を防止するために、十分かつ継続的に新鮮な空気によって換気されている。適用除外禁止。	下位の義務	Well ventilated (in the case of walk-in storage)?	The plant protection product storage facilities have sufficient and constant ventilation of fresh air to avoid a build-up of harmful vapors. No N/A.	Minor Must
CB 7.7.5	十分な明るさのある場所で保管していますか。	保管施設は自然光または人工照明によって、十分な明るさのある場所に設けられており、棚にある状態ですべての製品ラベルを容易に読むことが確実である。適用除外禁止。		Well lit?	The plant protection product storage facilities have or are located in areas with sufficient illumination by natural or artificial lighting to ensure that all product labels can be easily read while on the shelves. No N/A.	Minor Must
CB 7.7.6	他の資材と離れた場所で保管していますか。	最低限の要求事項として、物理的な障壁 (壁やシートなど)によって、農薬と作物 の可食部分に接触する可能性のある面や物 品との交差汚染を防いでいること。適用除 外禁止。		Located away from other materials?	The minimum requirement is to prevent cross contamination between plant protection products and other surfaces or materials that may enter into contact with the edible part of the crop by the use of a physical barrier (wall, sheeting, etc.). No N/A.	Minor Must
CB 7.7.7	保管棚はすべて吸収性のない素 材で作られていますか。	流出に備え、例えば金属、硬質プラスチック、または非浸透性の敷物で覆われた、吸収性のない棚を設置している。		Is all plant protection product storage shelving made of non-absorbent material?	The plant protection product storage facilities are equipped with shelving that is not absorbent in case of spillage (e.g. metal, rigid plastic, or covered with impermeable liner, etc.).	Minor Must

Page: 60 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.7.8	保管施設では流出した農薬及び 特定防除資材を貯留しておくこ とができますか。	農薬保管施設には貯留タンクがあるか、もしくは、庫内で最大の液体容器の110%にあたる容量の槽で農薬の流出をせき止める構造になっており、施設外への漏出・浸出や汚染が生じないことが確実である。適用除外禁止。	下位の義務	Is the plant protection product storage facility able to retain spillage?	The plant protection product storage facilities have retaining tanks or products are bunded according to 110% of the volume of the largest container of stored liquid, to ensure that there cannot be any leakage, seepage or contamination to the exterior of the facility. No N/A.	Minor Must
CB 7.7.9	流出に対応するための道具がありますか。	保管施設およびすべての決められた常設の充填/調合場所には、農薬が流出した場合専用に使用するため、容器に入った不活性吸収剤たとえば砂、ほうきとちり取りとポリ袋が、標識を付けた決まった場所に備えてある。適用除外禁止。		Are there facilities to deal with spillage?	The plant protection product storage facilities and all designated fixed filling/mixing areas are equipped with a container of absorbent inert material such as sand, floor brush and dustpan and plastic bags that must be in a fixed location to be used exclusively in case of spillage of plant protection products. No N/A.	Minor Must
CB 7.7.10	を、農薬取扱いについて正式な	保管施設には鍵がかかっており、農薬の安全な取扱いと使用について正式な教育を受けたことを実証できる人が立ち会っていなければその場への出入りは認められません。適用除外禁止。	下位の義務		The plant protection product storage facilities are kept locked and physical access is only granted in the presence of persons who can demonstrate formal training in the safe handling and use of plant protection products. No N/A.	Minor Must
CB 7.7.11	保管施設内で、GLOBALG.A.P. 登録品目への適用がある農薬 と、他の目的に使用するものを 分けて保管していますか。	登録品目および/または認証作物以外に使用する薬品(たとえば庭用のもの)は、明確に識別し、庫内で分けて保管している。	下位の義務	Are plant protection products approved for use on the crops registered for GLOBALG.A.P. Certification stored separately within the storage facility from plant protection products used for other purposes?	Plant protection products used for purposes other than for registered and/or certified crops (i.e. use in garden etc.) are clearly identified and stored separately in the plant protection product store.	Minor Must
CB 7.7.12	棚の中で、粉剤は液剤より上段に保管していますか。	液剤を決して粉剤または粒剤の上段に保管 してはなりません。適用除外禁止。	下位の義務	Are liquids not stored on shelves above powders?	All the plant protection products that are liquid formulations are stored on shelving that is never above those products that are powder or granular formulations. No N/A.	Minor Must

© GLOBALG.A.P. c/o FoodPLUS GmbH Page: 61 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.7.13	庫量と使用量の一覧を記録した	在庫記録(農薬の種類と量・ユニットの数、たとえばボトルの本数でよい)は、在庫に(入りと出の)動きがあった後、1か月以内に更新しなければなりません。在量は、入り(請求書その他、入庫のわかる記録)および使用量(作物への処理/散布)に基づく計算によって更新することができますが、計算値とのずれが生じないよう、定期的に実際の在庫量をチェックしなければなりません。		Is there an up-to-date plant protection product stock inventory or calculation of stock with incoming PPPs and records of use available?	The stock inventory (type and amount of PPPs stored–number of units, e.g. bottles, is allowed) shall be updated within a month after there is a movement of the stock (in and out). The stock update can be calculated by registration of supply (invoices or other records of incoming PPPs) and use (treatments/applications), but there shall be regular checks of the actual content to avoid deviations with calculations.	Minor Must
CB 7.7.14	1	AF.3.4.1で述べた情報と緊急連絡先の電話番号を詳しく書いた事故時の手順書は、事故発生初期段階での基本的な応急処置をわかりやすく示していなければなりません。農薬/化学品保管施設と調合場所から10m以内の、誰もが見られる場所になければなりません。適用除外禁止。		Is the accident procedure visible and accessible within 10 meters of the plant protection product/chemical storage facilities?	An accident procedure containing all information detailed in AF 4.3.1 and including emergency contact telephone numbers shall visually display the basic steps of primary accident care and be accessible by all persons within 10 meters of the plant protection product/chemical storage facilities and designated mixing areas. No N/A.	Minor Must
CB 7.7.15	農薬作業者への汚染事故に対処するための施設がありますか。	農場内の全ての農薬/化学品保管施設、全ての充填/調合場所で目が洗えるようになっており、10m以内にきれいな水の給水源、必要な中身が揃った救急箱(農薬用の救急箱には、たとえば腐食性の農薬やアルカリ性の液体を誤飲した場合の応急処置が必要となる場合もあり、絆創膏や副木は不要な場合もあります)があり、全て、常設のはっきりとした標識をつけてある。適用除外禁止。		Are there facilities to deal with accidental operator contamination?	All plant protection product/chemical storage facilities and all filling/mixing areas present on the farm have eye washing amenities, a source of clean water at a distance no farther than 10 meters, and a first aid kit containing the relevant aid material (e.g. a pesticide first aid kit might need aid material for corrosive chemicals or alkaline liquid in case of swallowing, and might not need bandages and splints), all of which are clearly and permanently marked via signage. No N/A.	Minor Must
CB 7.8	<b>農薬及び特定防除資材の取扱い</b> れば、適用除外)	(農薬及び特定防除資材の取り扱いがなけ		Plant Protection Product Handl Handling)	ling (N/A if no Plant Protection Product	

Page: 62 of 86

Nº	<b>管理点</b>	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.8.1	生産者は、農薬及び特定防除資材に接触する全ての作業者に対し、毎年もしくは農薬及び特定防除資材への暴露と農薬及び特定防除資材の毒性についてのリ	農薬及び特定防除資材と接触する全ての労働者が、任意で毎年、またはリスク評価(AF.4.1.1参照)に基づく頻度で健康診断を受けている。これらの健康診断は、国、地方、または地域の実施規定に基づいたもので、結果を使用する場合、個人情報の開	- •	Does the producer offer all workers who have contact with plant protection products the possibility to be submitted to annual health checks or with a frequency according to a risk assessment that considers their exposure and toxicity of products used?	The producers provides all workers who are in contact with plant protection products the option of being voluntarily submitted to health checks annually or according to health and safety risk assessment (see AF 4.1.1). These health checks shall comply with national,	Minor Must
CB 7.8.2	農薬及び特定防除資材取扱い手順書は、農場での散布後立ち入り禁止期間について述べていますか。	ラベルの指示に従い、作物に散布した農薬 及び特定防除資材ごとの散布後立ち入り 止期間を定めた明確な手順書がある。リウ の高い作業者、たとえば妊婦や授乳を 高齢の作業者に対しては、特段の配慮を うこと。立ち入り禁止期間についてラベル に記載されていない場合は、具体的なで 事項はないが、作物にまいた散布液が乾い てから作業者が栽培区域に入るようにしな ければなりません。	上位の義務	Are there procedures dealing with re-entry times on the farm?	There are clear documented procedures based on the label instructions that regulate all the re-entry intervals for plant protection products applied to the crops. Special attention should be paid to workers at the greatest risk, i.e. pregnant/lactating workers, and the elderly. Where no re-entry information is available on the label, there are no specific minimum intervals, but the spray must have dried on the plants before workers re-enter the growing area.	Major Must
CB 7.8.3	除資材を農場内、または農場間	農薬及び特定防除資材の運搬は、全ての適 用法規に従って行わなければなりません。 法令がない場合、生産者はいかなる場合も 農薬及び特定防除資材を運ぶ作業者の健康 に対しリスクがないと保証できる方法で輸 送しなければなりません。	下位の義務	If concentrate plant protection products are transported on and between farms, are they transported in a safe and secure manner?	All transport of PPPs shall be in compliance with all applicable legislation. When legislation does not exist, the producer shall in any case guarantee that the PPPs are transported in a way that does not pose a risk to the health of the worker(s) transporting them.	Minor Must
CB 7.8.4	農薬及び特定防除資材を混合する際、ラベルの指示通りの正しい取扱いと充填の手順に従っていますか。	適切な計量用具も含め、農薬及び特定防除 資材を混合するために必要な設備を備えて いなければなりません。そうすることに よって、ラベルの指示どおりの正しい取り 扱いと、充填方法が守れるようになってい る。適用除外禁止。	下位の義務	When mixing plant protection products, are the correct handling and filling procedures followed as stated on the label?	Facilities, including appropriate measuring equipment, shall be adequate for mixing plant protection products, so that the correct handling and filling procedures, as stated on the label, can be followed. No N/A.	Minor Must
CB 7.9	農薬の空容器			<b>Empty Plant Protection Produc</b>	t Containers	

Page: 63 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.9.1	空の容器は、防除機についている高圧洗浄装置を使用して、または少なくとも3回水で洗浄していますか。空容器の.ゆすぎ液を散布機のタンクに戻すか、	農薬散布機に装備された、農薬容器用の高 圧洗浄装置が付属しているか、処分の前に 各容器を3回洗浄するようにとの明確な指 示を書面で行なっている。 容器取扱用具の使用により、または散布作 業者向けの手順書により、空の農薬容器の ゆすぎ液は必ず調合時に散布機のタンクに 戻すか、または食品安全や環境に害のない 方法で処分している。適用除外禁止。		Are empty containers rinsed either via the use of an integrated pressure-rinsing device on the application	Pressure-rinsing equipment for plant protection product containers shall be installed on the plant protection product application machinery or there shall be clear written instructions to rinse each container at least 3 times prior to its disposal.  Either via the use of a container-handling device or according to a written procedure for the application equipment operators, the rinsate from the empty plant protection product containers shall always be put back into the application equipment tank when mixing, or disposed of in a manner that does compromise neither food safety nor the environment. No N/A.	Major Must
CB 7.9.2		ラベルに記載された同一製品を入れたり、 運んだりする以外の目的で、空容器をこれ まで再利用したことがなく、現在も再利用 していないという証拠がある。適用除外禁 止。	下位の義務	Is re-use of empty plant protection product containers for purposes other than containing and transporting the identical product being avoided?	There is evidence that empty plant protection product containers have not been or currently are not being re-used for anything other than containing and transporting identical product as stated on the original label. No N/A.	Minor Must
CB 7.9.3		処分前のすべての空容器用に決められた、 作物や包材から隔離された安全な保管場所 がある(例えば、常設の標識をつけて施錠 し、人や動物の接近を物理的に制限してい る)。	下位の義務	Are empty containers kept secure until disposal is possible?	There is a designated secure store point for all empty plant protection product containers prior to disposal that is isolated from the crop and packaging materials (i.e. permanently marked via signage and locked, with physically restricted access for persons and fauna).	Minor Must

© GLOBALG.A.P. c/o FoodPLUS GmbH Page: 64 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.9.4	空容器の処分の際には、人への	安全な保管場所、処分前の安全な取扱いのしくみ、および人への曝露を防止する処分方法、適用法規を遵守した処分方法によって、人への暴露と環境汚染(環境、水路、動植物への汚染)を防ぐようになっている。適用除外禁止。	下位の義務	Does disposal of empty plant protection product containers occur in a manner that avoids exposure to humans and contamination of the environment?	Producers shall dispose of empty plant protection product containers using a secure storage point, a safe handling system prior to the disposal, and a disposal method that complies with applicable legislation and avoids exposure to people and the contamination of the environment (watercourses, flora and fauna). No N/A.	Minor Must
CB 7.9.5	を利用しており、その場合、回 収システムの規則に従った適切	公的な回収および処分システムがある場合、生産者がそれに参加していることを示す文書記録がある。空容器は再利用せず、公的回収・処分制度がある場合、その要求事項に応じて適切な保管、識別、取扱いをしている。	下位の義務	Are official collection and disposal systems used when available, and in that case are the empty containers adequately stored, labeled, and handled according to the rules of a collection system?	Where official collection and disposal systems exist, there are records of participation by the producer. All the empty plant protection product containers, once emptied, shall be adequately stored, labeled, handled, and disposed of according to the requirements of the official collection and disposal schemes, where applicable.	Minor Must
CB 7.9.6		空容器の処分に関して、国、地方、および 自治体の定めるすべての関係法規がある場 合、それを守っている。	上位の義務	Are all local regulations regarding disposal or destruction of containers observed?	All the relevant national, regional and local regulations and legislation, if such exist, have been complied with regarding the disposal of empty plant protection product containers.	Major Must
CB 7.10	使用期限切れ農薬			Obsolete Plant Protection Prod	lucts	
CB 7.10.1	保管し、識別し、認可または承認されたルートを経て処分していますか。	期限切れの農薬が公的な認可を受けたルートで処分されたことを示す記録文書がある。これが不可能な場合は、期限切れ農薬を安全に保管し、識別できるようにしている。	下位の義務	authorized or approved channels?	There are records that indicate that obsolete plant protection products have been disposed of via officially authorized channels. When this is not possible, obsolete plant protection products are securely maintained and identifiable.	Minor Must
CB 7.11	肥料と農薬及び特定防除資材以	外の散布		Application of Substances othe Products	er than Fertilizer and Plant Protection	

Page: 65 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 7.11.1	作物や土壌に使用されている、 農場で製造されたものを含めた その他の全ての資材のうち、肥	植物用の活力剤、土壌調整剤などの調製品、またはその他の資材を認証作物に使用した際には、自家製であるか購入品であるかに関わらず、記録がなければなりませ	下位の義務	Are records available for all other substances, including those that are made on-farm, used on crops and/or soil that are not covered under the Fertilizer and Plant Protection Products	-	Minor Must
CB 8	機器			EQUIPMENT		

N <sup>o</sup>	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 8.1	食品安全に影響しうる機器(たとえば防除機、灌漑/滴下施肥システム、ポストハーベスト処理機器)は、良好な状態に維持し、定期的に検証を行い、当てはまる場合には最低年1回の較正を実施していますか。過去12	機器の管理が行き届いており、実施したすべての修理、オイル交換などの最新のメンテナンスシートが証拠文書として残されている。	下位の義務	state of repair, routinely verified and, where applicable, calibrated at least annually, and are	The equipment is kept in a good state of repair with documented evidence of upto-date maintenance sheets for all repairs, oil changes, etc. undertaken.	Minor Must

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
CB 8.2		機器の管理が行き届いており、実施したすべての修理、オイル交換などの最新のメントが証拠文書として残されている。たえば:施肥機械:少なくとも専門会社、農機よ12ヶ月以内に精度の検証を行った記録がなければなりません。個々に識別できない手持ち式の小型の器具を使用している場合、平均容量を検証して記録し、最低年1回、標準的な値と比較して記録すること。	下位の義務	Is equipment sensitive to the environment and other equipment used on the farming activities (e.g. fertilizer spreaders, equipment used for weighing and temperature control) routinely verified and, where applicable, calibrated at least annually?	The equipment used is kept in a good state of repair with documented evidence of up-to-date maintenance sheets for all repairs, oil changes, etc. undertaken. E.g.: Fertilizer spreader: There shall exist, as a minimum, records stating that the verification of calibration has been carried out by a specialized company, supplier of fertilization equipment or by the technically responsible person of the farm within the last 12 months. If small handheld measures not individually identifiable are used, then their average capacity has been verified and documented, with all such items in use having been compared to a standard measure at least annually.	
CB 8.3		生産者が第三者による較正認証制度に参加していることを示す文書がある。1年を超えるサイクルの公的な較正システムを利用している場合、CB8.1によって、校正について内部での年次検証を実施しなければなりません。	推奨事項.	Is the producer involved in an independent calibration-certification scheme, where available?	The producer's involvement in a calibration scheme is documented. In the case the producer uses an official calibration system cycle longer than one year, the producer still requires internal annual verification of the calibration as per CB 8.1.	Recom.
CB 8.4	生産物を汚染しないような方法で防除機を保管していますか。	農薬及び特定防除資材散布に使用する機器 (たとえば、防除タンク、背負い式噴霧 器)は、生産物や生産物の可食部に接触す る可能性のある他の物品を汚染しないよ う、安全な方法で保管している。	下位の義務	Is the plant protection product equipment stored in such a way as to prevent product contamination?	The equipment used in the application of plant protection products (e.g. spray tanks, knapsacks) is stored in a secure way that prevents product contamination or other materials that may enter into contact with the edible part of the harvested products.	Minor Must

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV	青果物			FRUIT AND VEGETAB		
FV 1	サイトの管理			SITE MANAGEMENT		
FV 1.1	リスク評価			Risk Assessment		
FV 1.1.1	AF1.2.1に示した圃場に関する リスク評価の中で、微生物汚染 について特に言及しています か。	農場のサイトに関するリスク評価 (AF.1.2.1参照)の中で、近隣の畜産業、 堆肥製造および家畜や野生動物の侵入元と して考えられるもの、およびその他の汚染 経路、たとえば洪水による冠水や埃等につ いて特定していなければなりません。	上位の義務		As part of their risk assessment for the farm site (see AF 1.2.1.), producers shall identify the locations of nearby commercial animal operations, composting and potential sources for ingress by domestic and wild animals, and other contamination routes such as floodwater intrusion and dust.	Major Must
FV 1.1.2	FV.1.1.1で特定したリスクを最小限にするための対策を確立し、実施するための管理計画を立て、実践していますか。	管理計画の中で、FV.1.1.1で特定されたリスク、さらに危害要因を管理する手順について述べ、そのサイトが栽培に適していることの正当な根拠を示している。この計画は栽培する生産物に適した内容でなければなりません。また、計画の実践と有効性を示す証拠がなければなりません。		Has a management plan that establishes and implements strategies to minimize the risks identified in FV 1.1.1. been developed and implemented?	A management plan addresses the risks identified in FV 1.1.1 and describes the hazard control procedures that justify that the site in question is suitable for production. This plan shall be appropriate to the products being produced and there shall be evidences of its implementation and effectiveness.	
FV 2	土壌の管理 (土壌消毒をして	いない場合は適用除外)		SOIL MANAGEMENT (N/A if	no soil fumigation is practiced)	
FV 2.1	土壌消毒(土壌消毒をしていな	い場合は適用除外)		Soil Fumigation (N/A if no soil	fumigation)	
FV 2.1.1	す文書がありますか。	実施圃場、日付、有効成分、使用量、消毒 方法、作業者名を含む、土壌消毒に関する 証拠と正当な根拠に関する書類がある。臭 化メチルを土壌消毒に使用してはなりませ ん。		Is there a written justification for the use of soil fumigants?	There is written evidence and justification for the use of soil fumigants including location, date, active ingredient, doses, method of application and operator. The use of Methyl Bromide as a soil fumigant is not permitted.	Minor Must
FV 2.1.2	守っていますか。	土壌消毒後、作付までの期間を記録しなければなりません。	下位の義務	Is any pre-planting interval complied with prior to planting?	Pre-planting interval shall be recorded.	Minor Must
FV 3	培地(培地を使用していない	場合は適用除外)		SUBSTRATES (N/A if substra	ates are not used)	

Page: 69 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 3.1		再利用した量と日付を書いた記録をつけている。再利用時の請求書/荷受伝票でもよい。再利用プログラムがあるのに参加しない場合、正当な根拠を示すこと。	推奨事項.	Does the producer participate in substrate recycling programs for substrates where available?	The producer keeps records documenting quantities recycled and dates. Invoices/loading dockets are acceptable. If there is no participation in a recycling program available, it should be justified.	Recom.
FV 3.2	再利用するために薬剤で培地を 殺菌する場合、殺菌場所、実施 日、薬剤名、殺菌方法、作業者 名、作付前期間を記録していま すか。	樹の園地、温室の名称を記録している。農	上位の義務	If chemicals are used to sterilize substrates for reuse, have the location, the date of sterilization, type of chemical, method of sterilization, name of the operator and pre-planting interval been recorded?	When the substrates are sterilized on the farm, the name or reference of the field, orchard or greenhouse is recorded. If sterilized off farm, then the name and location of the company that sterilizes the substrate are recorded. The following are all correctly recorded: the dates of sterilization (day/month/year), the name and active ingredient, the machinery (e.g. 1000l-tank, etc.), the method (e.g. drenching, fogging, etc.), the operator's name (i.e. the person who actually applied the chemicals and did the sterilization), and the pre-planting interval.	Major Must
FV 3.3	受けた自然保護区域内で採取さ	天然由来の培地を使用する場合は、入手元を証明する記録がある。指定を受けた自然 保護区域から採取したものではないことを 証明できる。	下位の義務	If a substrate of natural origin is used, can it be demonstrated that it does not come from designated conservation areas?	Records exist that attest the source of the substrate of natural origin being used. These records demonstrate that the substrate does not come from designated conservation areas.	Minor Must
FV 4	収穫前の管理(別紙FV1 GLOBALG.A.P.ガイドライン -微生物危害要因 を参照)			PRE-HARVEST (Refer to Annex FV 1 GLOBALG.A.P. Guideline - Microbiological Hazards)		
FV 4.1		₹穫までに使用する水の水質(収穫前の全て 使用する水に対してこの項目を適用しま			larvest Activities (this applies to water the product itself before it is harvested).	

Page: 70 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 4.1.1	収穫までの全作業で使用する水の微生物学的な水質について、 リスク評価を実施した証拠があ りますか。	その水の微生物学的な水質についてのリスク評価書がある。その中で、水源、汚染源となる可能性のあるものからの距離、水の使用時期(作物の生育時期)、散布方法、散布個所(収穫する部分、それ以外の部分、畦間など)について述べている。	上位の義務	Is there evidence of a risk assessment covering the microbiological quality of the water used in all pre-harvest operations?	A written risk assessment of microbiological quality of the water is conducted. It includes water source, proximity to potential sources of contamination, application timing (growth stage of the crop), application method, and placement of application (harvestable part of the crop, other parts of the crop, ground between crops, etc.).	Major Must
FV 4.1.2a	野菜またはサラダ用野菜ともいう)の場合、リスク評価の一部	GLOBAL G.A.P.生命では、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	上位の義務	In case of leafy greens (also called potherbs, greens, vegetable greens, leafy greens, or salad greens); is water used on pre-harvest activities analyzed as part of the risk assessment and at a frequency in line with that risk assessment (FV 4.1.1.) and no less than indicated in Annex FV1?	GLOBALG.A.P. producers shall comply with the local applicable limits for microbiological contaminants in the water used on pre-harvest activities, and in their absence use the WHO recommendations as a reference for the decision making process for preventive and/or corrective actions (see Annex FV1). Compliance with the applicable thresholds shall be verified through water tests carried out in a frequency as indicated by the decision tree in Annex FV1 (risk assessment). Water testing regime shall reflect the nature and extent of the water system as well as the type of product. Where substantiallly different water sources are used, they shall be considered separately with regard to sampling. Where one water source services multiple systems or farms it may be possible to treat this as the single origin for sampling purposes. Samples from field level shall be taken from places that are more representative of the water source, usually as close to the point of application as possible.	

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 4.1.2b	ての作物につき、リスク評価の 一部として、収穫前の作業で使 用する水の分析を実施していま すか。その頻度は、FV4.1.1の	奨基準を予防および/または是正処置を決定する際に参照すること(別紙FV1参照)。別紙FV1(リスク評価)の意思決定		For all crops not mentioned under FV 4.1.2a; is water used on pre-harvest activities analyzed as part of the risk assessment and at a frequency in line with that risk assessment (FV 4.1.1.) and no less than indicated in Annex FV 1?	GLOBALG.A.P. producers shall comply with the local applicable limits for microbiological contaminants in the water used on pre-harvest activities, and in their absence use the WHO recommendations as a reference for the decision making process for preventive and/or corrective actions (see Annex FV 1). Compliance with the applicable thresholds shall be verified through water tests carried out in a frequency as indicated by the decision tree in Annex FV 1 (risk assessment).  Water testing regime shall reflect the nature and extent of the water system as well as the type of product. Where substantially different water sources are used, they shall be considered separately with regard to sampling. Where one water source services multiple systems or farms it may be possible to treat this as the single origin for sampling purposes.  Samples from field level shall be taken from places that are more representative of the water source, usually as close to the point of application as possible.	Major Must as soon as additional guidance by GLOBALG. A.P. for other crops is published.)

N <sup>0</sup>	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 4.1.3	リスク評価または水質検査によって必要とみなされる場合、生産物の汚染に対する適切な予防策を取っていますか。	水質検査に基づくリスク評価が、生産物への汚染明を取らなければなりません。水からくる生産物の汚染して、以るわけではありません。では、ません。これらに限定されるわけではありません。では、水がかからないようにするでは、水がかからないようにするでは、水が発生するががからないようにするのが発生するががからないようにするのが発生するががかがでが、水で減少までの十分な時間をおいてがられまである。ないがでは、病原菌の対策を実践すると生産者は、でいるの対策を実践すると生産者は、でいるの対策を実践すると生産者は、でいるの対策を実践すると生産者は、でいるの対策を実践すると生産者は、でいるの対策を対している。	上位の義務	In the case the risk assessment or the water tests require it, has the producer implemented adequate actions to prevent product contamination?	When the risk assessment based on the water testing indicates risks of product contamination, action shall be required. Possible strategies to reduce the risk of product contamination arising from water use include, but are not limited to:  - Treating water before use.  - Preventing water coming into contact with the harvestable portion of the crop.  - Reducing the vulnerability of the water supply.  - Allowing sufficient time between application and harvest to ensure an appropriate decline in pathogen populations.  Producers implementing these strategies shall have an adequate and reliable validation process to demonstrate that product contamination is being avoided.	Major Must
FV 4.1.4	業界の定める現行の基準に従っ て、微生物汚染に関する項目を	ISO17025認定または同等の規格によって 認められ、微生物分析を実施する力量を備 えた適切な機関が水質分析を行っている。 もしくは、水質検査に関する所轄当局の認 可を受けた機関である。適用除外禁止。	下位の義務	According to the risk assessment, FV 4.1.1, and current sector specific standards, does the laboratory analysis consider microbiological contamination, and is the laboratory accredited against ISO17025 or by competent national authorities for testing water?	Analyses are carried out by an appropriate laboratory accredited against ISO 17025 or equivalent standard and capable of performing microbiological analyses, or by laboratories approved for water testing by the local competent authorities. No N/A.	Minor Must
FV 4.2	動物由来の有機質肥料の施用			Application of Organic Fertilize	r of Animal Origin	

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 4.2.1		有機質の堆肥施用と収穫までの間に、食品を全を損なわないだけの期間をある。 (CB.4.4.2も参照) とが記録で示せる(CB.4.4.2も参照) との畜糞を使用する場合、生産後、生産後、生産後にの間にならない。 -樹しなければならない。 -樹しないがあるにはの場合ではいいがらいではればそれにないにはないには、収穫の60日前をでにがいましてはれば、最近の出れば、での他全での作物についてはれば、解菜のはまたしての作物についてはれば、いばないではないではないではないではないではないではないではないではないがある。 (本が野女ブルが60日を表に、場では、場では、場では、場では、はないのよびは、場では、はないのよびに、はないのよびに、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は		Does the interval between the application of organic fertilizer and the product harvest not compromise food safety?	Records show that the interval between use of composted organic fertilizers and harvest does not compromise food safety (see also CB 4.4.2).  When raw animal manure is used, producers shall conduct a risk assessment (CB 4.2.2) and incorporate the raw manure into the soil: - for tree crops, prior to bud burst, or exceptionally it may be incorporated in a shorter interval based on the risk assessment but never shorter than 60 days prior to harvest; - for all other crops: at least 60 days prior to harvest for all other crops. In the case of leafy greens (also called potherbs, greens, vegetable greens, leafy greens, or salad greens) it cannot be applied after planting even if the growing cycle is longer than 60 days.  Refer to Annex FV 1.	Major Must
FV 4.3	収穫前の確認			Pre-Harvest Check	1	
FV 4.3.1	への潜在的なリスクとなるよう	栽培区域が汚染される可能性を下げるための、適切な手段を取らなければなりません。考慮すべき事柄としては:圃場近辺の家畜、圃場での高密度な野生生物の存在、ネズミ類、家畜(生産者が飼っているものや部外者の犬の散歩など)。必要に応じて、適切な緩衝区域、物理的障壁、フェンス等を利用するべきである。		Is there lack of evidence of excessive animal activity in the crop production area that is a potential food safety risk?	Appropriate measures shall be taken to reduce possible contamination within the growing area. Example subjects to be considered include: livestock near the field, high concentrations of wildlife in the field, rodents, and domestic animals (own animals, dog walkers, etc.). Where appropriate buffer areas, physical barriers, fences should be used.	Minor Must
FV 5	ハンドリング/選果場および/る	管理点は、収穫/収穫場所(ほ場)でのまたは保管/冷蔵の際の取扱の際に適用で、該当する項目を評価しなければな		ACTIVITIES Control points covered in FV 5.1. harvest and/or handling at the po	1. to FV 5.8.10 may be applicable during bint of harvest (on field) and/or handling in ring storage/cooling. All these points shall and where applicable.	

Page: 74 of 86

Nº	<b>管理点</b>	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
	栽培期間の後に、4つの重要な作業が行われます:収穫、収穫場所(ほ場)でのハンドリング、選果場(施設内)でのハンドリング、および保管/冷蔵です。全ての農場でこれらの作業が行われるわけではありませんが、食品安全の観点から、適切な衛生原則を守ることや、器具、機器や施設の維持管理はどの農場にも共通であり、これらの作業で等しく重要なことです。生産者は、農場での該当する業務全てについて考慮し、このセクションの要求事項について評価を行わなければいけません。  衛生に関する原則(別紙FV1 GLOBALG.A.P.ガイドライン・微生物危害要因を参照)			Four main activities may take place after the growing season: harvest, handling at the point of harvest (on field), handling in a packinghouse (in facility), and storage/cooling. Although not all of these activities are carried out on every farm, the need to follow the appropriate hygiene principles and to maintain the tools, equipment and facilities are common and equally important for all these activities with regard to food safety. Producers shall evaluate the requirements aggregated in this section considering all the applicable activities on the farm.		
FV 5.1				Principles of Hygiene (Refer to Microbiological Hazards)	Annex FV 1 GLOBALG.A.P. Guideline -	
FV 5.1.1		生産物と生産プロセスにあわせて、物理的、化学的、微生物的汚染要因、人体トと人体の分泌物(例;吐しゃ物、出血)、生化と病についての中で、生産者が行うする。その全作業、衣服、包装資材にも含むが、およびにといるの保管(農場内での一はばなりません。この衛生リスク評価は農場、作物、リ見をして網羅していなければなりません。この衛生リスク評価は合ったび最低年1回見をしなければなりません。適用除外禁に変化があるたびりません。適用除外禁止。	上位の義務	Has a hygiene risk assessment been performed for the harvest, pre-farm gate transport process, and post-harvest activities including product handling?	There is a documented hygiene risk assessment covering physical, chemical and microbiological contaminants, spillage of bodily fluids (e.g. vomiting, bleeding), and human transmissible diseases, customized to the products and processes. It shall cover all harvest and product handling activities carried out by the producer, as well as personnel, personal effects, equipment, clothing, packaging material and product storage (also short-term storage at farm).  The hygiene risk assessment shall be tailored to the activities of the farm, the crops, and the technical level of the business and be reviewed every time risks change and at least annually. No N/A.	Major Must

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 5.1.2	内で直接行う場合も含む)にお	リスク評価に基づいた、収穫中および収穫 後の衛生手順書がある。手順書には、作業 者が病気から回復した後、作業に復帰する 際の評価方法を記載しなければなりませ ん。	上位の義務	Are there documented hygiene procedures and instructions for the harvest and post-harvest processes including product handling (also when they take place directly on the field, orchard or greenhouse) designed to prevent contamination of crop, crop production areas, food contact surfaces and harvested product?	Based on the risk assessment, there are documented hygiene procedures for the harvesting and post-harvesting processes. Procedures shall include evaluating whether workers are fit to return to work after illness.	Major Must
FV 5.1.3		農場長または力量のある人員が、作業者と 来訪者の衛生手順実施に関する責任者として任命されている。 リスク評価の中で、特定の衣服(例:ス モック、エプロン、袖カバー、手袋、 一別紙FV1, 5.4.2参照)の着用を義務づけている場合、それらが汚染リスクとなる程度まで汚れた場合は汚れを落とし、適切に管理・保管しなければなりません。 目視によって、衛生指示と手順に違反していないことが証明できる。適用除外禁止。	上位の義務	Are the hygiene procedures and instructions for the harvest and post-harvest activities, including product handling, implemented?	The operation shall nominate the farm manager or other competent person as responsible for the implementation of the hygiene procedures by all workers and visitors.  When the risk assessment determines that specific clothing (e.g. smocks, aprons, sleeves, gloves, footwear–see Annex FV 1, 5.4.2) shall be used, it shall be cleaned when it becomes soiled to the point of becoming a risk of contamination, and shall be effectively maintained and stored.  Visual evidence shows that no violations of the hygiene instructions and procedures occur. No N/A.	Major Must

N <sup>o</sup>	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 5.1.4	作業者に対し、収穫・選果作業 に先立って衛生に関する具体的 な教育を行っていますか。	作業者が、収穫および選果場作業時の衛生 手順についての具体的な導入教育と年次教育 を受けたという証拠があること。作業 は、文書(適切な言語で書かれたもの)る は、よる指示を用いた教育訓練を受けることによる指示を収穫作業中の物理的汚染、 とえばカタツムリ、石電話等の混入)、 とえばカタツムリ、携帯電話等の混入)、ば を物的汚染、化学的汚染を防がなければな りません。教育訓練記録と参加の証拠が確 認できなければなりません。	上位の義務	Have workers received specific training in hygiene before harvesting and handling produce?	There shall be evidence that the workers received specific induction and annual training regarding the hygiene procedures for the harvesting and product handling activities. Workers shall be trained using written (in appropriate languages) and/or pictorial instructions to prevent physical (e.g. snails, stones, insects, knives, fruit residues, watches, mobile phones, etc.), microbiological and chemical contamination of the product during harvesting. Training records and evidence of attendance shall be available.	Major Must
FV 5.1.5	作業者と来訪者向けの基本的な 衛生指示を見やすく掲示していますか。これには、少なくと も、作業に戻る前に手を洗うことについての作業者向けの指示 が含まれていますか。	主な衛生上の指示を該当する場所に見やすく掲示しなければなりません。この中には、作物を取り扱う前に必ず手洗いをせん。まは、作物を取り扱うはければなりません。そのまま食べられる生産物を取り扱う作業開始前、トイレに行った後、関連された物を扱った後、喫煙や食事が活った後、はよび表別になる可能性のあるあらゆる場合に、手流いをしなければなりません。	上位の義務	Are signs that communicate the primary hygiene instructions to workers and visitors, including at least instructions to workers, to wash their hands before returning to work clearly displayed?	Signs with the main hygiene instructions shall be visibly displayed in the relevant locations and include clear instructions that hands shall be washed before handling produce. Workers handling ready to eat products shall wash their hands prior to start of work, after each visit to a toilet, after handling contaminated material, after smoking or eating, after breaks, prior to returning to work, and at any other time when their hands may have become a source of contamination.	Major Must
FV 5.1.6	できるのは、生産区域や生産物 から離れた、所定の場所に限定していますか。	喫煙、飲食、ガムを噛むことができるのは、収穫前の作物から離れた所定の場所に限定し、衛生リスク評価で認めていない限り、選果区域や保管区域では決して許可してはなりません(水を飲むことは認める)。	上位の義務	Are smoking, eating, chewing and drinking confined to designated areas segregated from growing areas and products?	Smoking, eating, chewing and drinking are confined to designated areas away from crops awaiting harvest and are never permitted in the produce handling or storage areas, unless indicated otherwise by the hygiene risk assessment. (Drinking water is the exception).	Major Must
FV 5.2	衛生設備			Sanitary Facilities		

Page: 77 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 5.2.1	作物に直接触れる収穫作業者が、適切な手洗い設備を利用でき、実際に使用していますか。	手洗い設備が利用でき、作業者が手を洗えされてがに、手洗いで衛生のな状態に保持がいなければなり、清潔ではいた物を大きされておければなり、汚染された物ででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	上位の義務	Do harvest workers who come into direct contact with the crops have access to appropriate hand-washing equipment and make use of it?	Wash stations shall be available and maintained (hand soap, towels) in a clean and sanitary condition to allow workers to clean their hands. Personnel shall wash their hands prior to start of work; after each visit to a toilet; after handling contaminated material; after smoking, or eating; after breaks; prior to returning to work; and at any other time when their hands may have become a source of contamination.  Water used for hand washing shall at all times meet the microbial standard for drinking water. If this is not possible, sanitizer (e.g. alcohol based gel) shall be used after washing hands with soap and water with irrigation water quality.  Hand-washing stations shall be provided inside or close to toilet facilities. No N/A.	Major Must
FV 5.2.2		圃場に設置するは、生産物汚染かの を表し、ますな設計である場所に対していまたはでは、 を表し、またはではではでは、 を表し、またはではではでする。ではではできまれている。ではではではです。 でで、では、では、では、 でで、では、 ででで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、では、 でで、でいまたは、 でいまたは、 でいるで、でいる。 でいるで、でいる。 でいるで、でいる。 でいるで、 のがは、 でいるで、 のがは、 でいるで、 のがは、 でいるで、 のがは、 にいるで、 のが、 にいるで、 のが、 にいるで、 のが、 にいるで、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが		Do harvest workers have access to clean toilets in the vicinity of their work?	Field sanitation units shall be designed, constructed, and located in a manner that minimizes the potential risk for product contamination and allows direct accessibility for servicing. Fixed or mobile toilets (including pit latrines) are constructed of materials that are easy to clean and they are in a good state of hygiene. Toilets are expected to be in a reasonable proximity (e.g. 500m or 7 minutes) to place of work. Failure point = no or insufficient toilets in reasonable proximity to place of work. Not applicable is only possible when harvest workers don't come in contact with marketable produce during harvesting (e.g. mechanical harvesting). Toilets shall be appropriately maintained and stocked. (For guidance, see Annex FV 1, 5.4.1)	Minor Must

Page: 78 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 5.2.3	選果作業を行う圃場または選果場近くで選果場作業者が清潔なトイレと手洗い設備を使えるようになっていますか。	トイレの近く(交差汚染の可能性がな作り、 可り近い場所)に手洗いる情性がな作り、 でを表所)に発動する情に、 でを表明がいた。 を料のない。 を対しては、水、手のでは、水、手のでは、水、がででは、水ででででででででででででである。 では、水でででででででででででででででででいる。 ではないででででででででででででででででででででででででででででででででででで	上位の義務	on the field or in a facility have access to clean toilets and hand-	Hand washing facilities, containing non-perfumed soap, water to clean and disinfect hands, and hand-drying facilities shall be accessible and near to the toilets (as near as possible without the potential for cross-contamination). Workers shall wash their hands prior to start of work; after each visit to a toilet; after using a handkerchief/tissue; after handling contaminated material; after smoking, eating or drinking, after breaks; prior to returning to work; and at any other time when their hands may have become a source of contamination. When handling takes place in a facility, toilets shall be maintained in a good state of hygiene, and shall not open directly onto the produce handling area, unless the door is self-closing.	Major Must
FV 5.2.4	ますか。使用目的に合った容器 や収穫用具、収穫機器を使って おり、これらを清潔に保ち、メ	使い捨て式でない容器や収穫用具(たとえばはさみ、ナイフ、剪定はさみの多清にとれている。汚染を防でし、メンテナンスしている。汚染を防でし、メンテナンスしている。汚染を防でしたが、清掃(および、リスク評価を決めてきる場合、発菌)のスケジュールを決ますが、と産物の汚染を防止していますが。 生産物を入れる容器は収穫物専用使用とすること(例:農薬及び特定防除他の残済、オイル、洗浄剤、植物その他の残済、オイル、道具等を入れるのに使わない)。	上位の義務	Are the harvest containers used exclusively for produce and are these containers, the tools used for harvesting and the harvest equipment appropriate for their intended use and cleaned, maintained and able to protect the product from contamination?	Reusable harvesting containers, harvesting tools (e.g. scissors, knives, pruning shears, etc.) and harvesting equipment (e.g. machinery) are cleaned and maintained. A documented cleaning (and, when indicated by the risk assessment, disinfection) schedule is in place to prevent produce contamination.  Produce containers are only used to contain harvested product (i.e. no agricultural chemicals, lubricants, oil, cleaning chemicals, plant or other debris, lunch bags, tools, etc.).	Major Must
FV 5.2.5	作業者が着替えるための適切な 設備がありますか。	必要に応じ、着替えたり、防護用の外衣を 着たりするための更衣室を使用するべきで す。	推奨事項.	Are there suitable changing facilities for the workers?	The changing facilities should be used to change clothing and protective outer garments as required.	Recom.

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 5.2.6	内で運搬する車両や、その他積 み込み用機器を清潔にし、維持 管理していますか。	収穫物の積み込みや農場内での運搬に使用する車両の清掃と維持管理を行って、収穫物への汚染(たとえば土、埃、有機質肥料、こぼれた液体などからの汚染)を防止している。	上位の義務	Are vehicles used for pre-farm gate transport of harvested produce and any equipment used for loading cleaned and maintained where necessary according to risk?	Farm vehicles used for loading and pre- farm gate transport of harvested produce are cleaned and maintained so as to prevent produce contamination (e.g. soil, dirt, animal manure, spills, etc.).	Major Must
FV 5.3	水質			Water Quality		
FV 5.3.1	収穫や冷やしこみに関わる全ての作業で使用する氷(または水)は、飲用水の微生物基準を満たしており、生産物を汚染しないよう衛生的に取り扱っていますか。	りません。冠水を利用したクランベリーの	上位の義務	If ice (or water) is used during any operations relating to harvest or cooling, does it meet the microbial standards for drinking water, and is it handled under sanitary conditions to prevent produce contamination?	Any ice or water used in relation to harvest or cooling shall meet microbial standards for drinking water and shall be handled under sanitary conditions to prevent produce contamination. The only exception is in the case of cranberry fields that are harvested by flooding, where producers shall at a minimum guarantee that the water is not a source of microbiological contamination.	Major Must
FV 5.4	包装・保管施設 (包装、保管を	行っていない場合は適用除外)		Packing and Storage Areas (N/A when there is no product packing and/or		
FV 5.4.1	収穫済みの生産物が汚染されないようにしていますか。	あらゆる収穫物(バラでの保管、パック後の保管を問わず)を汚染から守らなければなりません。 直接圃場で生産物を包装し、取り扱う場合、収穫の衛生リスク評価の結果に従って、その日のうちに圃場から移動させなはなければないません(野ざらし状態で一時保管しない)。農場内で生産物を項に適合したりません。		Is harvested produce protected from contamination?	All harvested produce (regardless stored bulk or packed) shall be protected from contamination. In the case of produce packed and handled directly in the field, it shall all be removed from the field during the day (not stored on the field overnight in open-air conditions), in accordance with the harvest hygiene risk assessment results. Food safety requirements shall be complied with if produce is stored on a short time basis at the farm.	Major Must
FV 5.4.2		汚染を防ぐため、最低限の清掃とメンテナンスの頻度を定めたスケジュール文書に従って、全ての農場内外の保管施設と選果場、取扱機器(例:選果ラインおよび選果機、壁、床、保管区域等)を清掃し、維持管理しなければなりません。清掃とメンテナンスの記録をつけなければなりません。	上位の義務	Are all collection/storage/distribution points of packed produce, also those in the field, maintained in clean and hygienic conditions?	To prevent contamination, all on- and off- farm storage and produce handling facilities and equipment (i.e. process lines and machinery, walls, floors, storage areas, etc.) shall be cleaned and/or maintained according to a documented cleaning and maintenance schedule that includes defined minimum frequency. Records of cleaning and maintenance shall be kept.	'

Page: 80 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 5.4.3	ので、清潔かつ衛生的な状態で	包装する生産物にとって、食品安全上適切な包装資材を使用しなければなりません。 生産物の汚染防止のため、包装資材(再使 用可能なクレートを含む)は使用するまで 清潔で衛生的な区域に保管しなければなり ません。	上位の義務	Are packing materials appropriate for use, and are they used and stored in clean and hygienic conditions so as to prevent them from becoming a source of contamination?	Packaging material used shall be appropriate for the food safety of the products packed. To prevent product contamination, packing materials (including re-useable crates) shall be stored in a clean and hygienic area.	Major Must
FV 5.4.4	包装資材の破片や、その他生産 物由来でない廃棄物を圃場から 取り除いていますか。	包装資材の破片や、その他生産物由来でない廃棄物を圃場から取り除かなければなりません。	下位の義務	Are bits of packaging material and other non-produce waste removed from the field?	Bits of packaging material and non- produce waste shall be removed from the field.	Minor Must
FV 5.4.5	生産物への化学物質汚染を起こ さないように、洗剤、潤滑剤等 を保管していますか。	化学物質による汚染を防ぐため、洗剤、潤滑剤等は、生産物から離れた所定の安全な場所に保管している。	下位の義務	Are cleaning agents, lubricants, etc. stored to prevent chemical contamination of produce?	To avoid chemical contamination of produce, cleaning agents, lubricants etc. shall be kept in a designated secure area, away from produce.	Minor Must
FV 5.4.6	洗剤、潤滑剤等は、食品業界で の使用が認可されたものです	生産物に接触する可能性のある洗剤、潤滑剤等が、食品業界での使用を認められたものであることを示す書面での証拠(例えば、ラベル上の具体的な注意書き、または製品データシート)がある。	下位の義務	Are cleaning agents, lubricants etc. that may come into contact with produce approved for application in the food industry? Are label instructions followed correctly?	Documented evidence exists (i.e. specific label mention or technical data sheet) authorizing use for the food industry of cleaning agents, lubricants etc. that may come into contact with produce.	Minor Must
FV 5.4.7	運搬用車両は全て清潔で、よく メンテナンスされており、排気	場内での運搬車両が生産物の汚染原因とならないように、特に排気ガスには注意を払う。フォークリフトやその他の自走式運搬車両は、電気またはガスで動く形式のものであるべきです。	推奨事項.	Are all forklifts and other driven transport trolleys clean and well maintained and of a suitable type to avoid contamination through emissions?	Internal transport should be maintained in a manner to avoid produce contamination, with special attention to fume emissions. Forklifts and other driven transport trolleys should be electric or gas-driven.	
FV 5.4.8	品された生産物や汚染された生産物、廃棄物は、汚染リスクと	微生物的な食品安全危害要因となり得る生産物は、収穫しないか、処分する。 処分された生産物や廃棄物は、明確に決められ、区分管理された指定の区域に保管し、生産物への汚染を防ぐ。清掃スケジュールに従って、その場所を定期的に清味、または消毒、もしくはこれらの両方を行っている。その日の業務で出た規格外品や廃棄物を置いているのは許容する。	上位の義務	Is rejected and contaminated produce not introduced in the supply chain and is waste material effectively controlled in a way that it does not pose a risk of contamination?	Produce that poses a microbial food safety hazard is not harvested or is culled.  Culled produce and waste materials are stored in clearly designated and segregated areas designed to avoid contamination of products. These areas are routinely cleaned and/or disinfected according to the cleaning schedule. Only daily accumulations of rejected produce and waste materials are acceptable.	Major Must

Page: 81 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 5.4.9	明には、飛散防止ランプを使用	生産物や選果用資材の上に電球や照明器具がある場合は、飛散防止型、もしくは防護/シールドがつけてあり、割れても食品に混入しないようにしている。	上位の義務	Are breakage safe lamps and/or lamps with a protective cap used above the sorting, weighing and storage area?	In case of breakage, light bulbs and fixtures suspended above produce or material used for produce handling are of a safety type or are protected/shielded so as to prevent food contamination.	Major Must
FV 5.4.10	ガラス製品や、硬質プラスチック製品の取扱い手順を文書にしたものがありますか。	ガラス製品や硬質プラスチック製品が割れて物理的汚染源となる得る場合、もしくは生産物を傷つける可能性のある場合(例:温室、選果場、調製作業場および保管区域)、対応手順を文書化している。	下位の義務	Are there written procedures for handling glass and clear hard plastic in place?	Written procedures exist for handling glass and/or clear hard plastic breakages, which could be a source of physical contamination and/or damage the product (e.g. in greenhouses, produce handling, preparation and storage areas).	Minor Must
FV 5.5	温度・湿度管理			Temperature and Humidity Con	trol	
FV 5.5.1	(必要であれば)温度や湿度管理を行ない、記録していますか。	農場内や選果場内で生産物を保管する場合は、(品質管理上の規格に適合することが必要な場合、また、CA貯蔵の場合)温度と湿度の管理を行ない、記録しなければなりません。	下位の義務	Are temperature and humidity controls (where applicable) maintained and documented?	If produce is stored either on-farm or in a packinghouse, temperature and humidity controls (where necessary to comply with quality requirements and also for controlled atmosphere storage) shall be maintained and documented.	Minor Must
FV 5.6	害虫害獸駆除			Pest Control		
FV 5.6.1		生産者は、包装・保管区域において、害虫・害獣の数をコントロールするための手段をとっていなければなりません。適用除外禁止。	上位の義務	Is there a system for monitoring and correcting pest populations in the packing and storing areas?	Producers shall implement measures to control pest populations in the packing and storing areas appropriate to the farm condition. No N/A.	Major Must
FV 5.6.2		目視で害虫・害獣のモニタリングと駆除の プロセスが有効であることを評価。適用除 外禁止。	上位の義務	Is there visual evidence that the pest monitoring and correcting process are effective?	A visual assessment shows that the pest monitoring and correcting process are effective. No N/A.	Major Must
FV 5.6.3	な措置の実施について詳細な記	モニタリングの実施スケジュールを立てて おり、駆除に際しての検査と、検査結果に 対するフォローアップの計画についての記 録がある。	下位の義務	Are detailed records kept of pest control inspections and necessary actions taken?	Monitoring is scheduled and there are records of pest control inspections and follow-up action plan(s).	Minor Must
FV 5.7	収穫後の洗浄 (収穫後、洗浄	しない場合は適用除外)		Post-Harvest Washing (N/A who	en no post-harvest washing)	

Page: 82 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 5.7.1	源は、飲用適であるか、または	その水は所轄当局によって洗浄に適しているとされているか、または、過去12カ月以内に、洗浄用機械への給水ポイントでの水質分析を行って洗浄に適とされている。分析対象となる各項目のレベルは、WHOの閾値以内であるか、または所轄官庁によって、食品業界における使用の安全性が認められたレベルである。	上位の義務	Is the source of water used for final product washing potable or declared suitable by the competent authorities?	The water has been declared suitable by the competent authorities and/or a water analysis has been carried out at the point of entry into the washing machinery within the last 12 months. The levels of the parameters analyzed are within accepted WHO thresholds or are accepted as safe for the food industry by the competent authorities.	Major Must
FV 5.7.2	終洗浄を行なっている場合、この水を濾過しており、pH、消	洗浄水を循環させて生産物の最終洗浄を行なっている場合、この水を濾過し、消毒剤の濃度と処理レベルを定期的にモニターしている。記録をつけいる。固形物および浮遊物の効果的なった。過度を必ずつけ、使用率と水量に従っまれたジュールを決めて、消毒をいる。フィルターの自動逆洗って、消毒をいる。フィルターの自動があることがでも、フィルターの自動があることがでも、フィルターの自動があることがでも、では、手順/方針の中でこのプロセスについて説明していなければならない。	上位の義務	If water is re-circulated for final product washing, has this water been filtered and are pH, concentration and exposure levels to disinfectant routinely monitored?	Where water is re-circulated for final produce washing, it is filtered and disinfected, and pH, concentration and exposure levels to disinfectant are routinely monitored. Records are maintained. Filtering shall be done using an effective system for solids and suspensions that have a documented routine cleaning schedule according to usage rates and water volume. Where recording of automatic filter backwash events and changes in dosage rates by automated sanitizer injectors may be impossible, a written procedure/policy shall explain the process.	Major Must
FV 5.7.3	なっていますか。	洗浄用水の分析を、現時点で有効な ISO17025認定、もしくはそれと同等な国 の認定を受けた検査機関が行っているか、 または、検査機関が現在認定取得手続き中 であることを証明する文書がある。	下位の義務	Is the laboratory carrying out the water analysis a suitable one?	washing is undertaken by a laboratory currently accredited to ISO 17025 or its national equivalent or one that can demonstrate via documentation that it is in the process of gaining accreditation.	Minor Must
FV 5.8	<b>ポスト・ハーベスト処理</b> (ポス  外)	ト・ハーベスト処理がない場合、適用除		Post-Harvest Treatments (N/A v	when no post-harvest treatments)	
FV 5.8.1	ラベルの指示を全て守っていま すか。	明確な手順と文書(たとえばポスト・ハーベスト殺生物剤、ワックス、農薬及び特定防除資材の使用記録)があり、それによって使用した化学薬品のラベル指示に従っていることが実証できる。	上位の義務	Are all label instructions observed?	There are clear procedures and documentation available, (e.g. application records for post-harvest biocides, waxes and plant protection products) that demonstrate compliance with the label instructions for chemicals applied.	Major Must

Page: 83 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 5.8.2	スト処理に使用する殺生物剤、	作物に使用したすべての殺生物剤、ワックス、機業及び特定防除資材は、使用国された、使用国された、での場での使用と、その国での使用と、その国での使用が認められているということが殺生物剤、ワックス、農薬及び特定的登場が、場合は、GLOBAL G.A.P.ガインの方がない場合は、補外法を認めるの所の項)、及びFAOの「殺虫剤の使用と流通に関する指導規則」を参照すること。	上位の義務	Are all the biocides, waxes and plant protection products used for post-harvest protection of the harvested crop officially registered in the country of use?	All the post-harvest biocides, waxes and plant protection products used on harvested crop are officially registered or permitted by the appropriate governmental organization in the country of application. They are approved for use in the country of application and are approved for use on the harvested crop to which they are applied as indicated on the labels of the biocides, waxes and crop protection products. Where no official registration scheme exists, refer to the GLOBALG.A.P. Guideline (CB Annex 3 PPP Product Use in Countries that Allow Extrapolation) on this subject and the FAO International Code of Conduct on the Distribution and Use of Pesticides.	
FV 5.8.3	スト・ハーベスト用農薬及び特	現在栽培中の、もしくは過去12ヶ月以内に 栽培したGLOBAL G.A.P.登録作物に対し て、収穫後の防除処理用に使用した殺生物 剤、ワックス、農薬及び特定防除資材の最 新文書リストで、自治体や国の規制の変更 を反映し、商品名(有効成分も含む)を書 いたものがある。適用除外禁止。	下位の義務	Is an up-to-date list maintained of post-harvest plant protection products that are used, and approved for use, on crops being grown?	An up-to-date documented list that takes into account any changes in local and national legislation for biocides, waxes and plant protection products is available for the commercial brand names (including any active ingredient composition) that are used as post-harvest plant protection products for produce grown on the farm under GLOBALG.A.P. within the last 12 months. No N/A.	Minor Must
FV 5.8.4	特定防除資材使用の技術責任者 は、殺生物剤、ワックス、農薬 及び特定防除資材の使用に関す	ポスト・ハーベスト処理用の殺生物剤、 ワックス、農薬及び特定防除資材使用の技 術責任者は、国内で認められた証明書や正 式なトレーニング参加によって、十分な技 術能力のレベルに達していることを実証で きる。	上位の義務	Is the technically responsible person for the application of post-harvest plant protection products able to demonstrate competence and knowledge with regard to the application of biocides, waxes and plant protection products?	The technically responsible person for the post-harvest biocides, waxes and plant protection products applications can demonstrate a sufficient level of technical competence via nationally recognized certificates or formal training.	Major Must

Page: 84 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
FV 5.8.5	源は、飲用適であるか、または 所轄官庁によって使用に適して	所轄官庁によって、使用に適した水であることが明らかにされているか、または、過去12カ月以内に、洗浄用機械への給水ポイントでの水質分析が行われている。分析結果は、いずれもWHOの基準以内か、または食品業界での使用に適した水として、所轄官庁が許容するレベルである。	上位の義務	Is the source of water used for post-harvest treatments potable or declared suitable by the competent authorities?	The water has been declared suitable by the competent authorities and/or within the last 12 months a water analysis has been carried out at the point of entry into the washing machinery. The levels of the parameters analyzed are within accepted WHO thresholds or are accepted as safe for the food industry by the competent authorities.	Major Must
FV 5.8.6	する殺生物剤、ワックス、および農薬及び特定防除資材は、生産物や他の資材から離して保管していますか。			away from produce and other materials?	To avoid the chemical contamination of the produce, biocides, waxes and plant protection products etc. are kept in a designated secure area, away from the produce.	Major Must
FV 5.8.7		-処理を行った地理的な区域、農場または 選果場の名前または照会情 報。 -正確な処理日(年/月/日)。		Are all records of post-harvest treatments maintained and do they include the minimum criteria listed below?  - Identity of harvested crops (i.e. lot or batch of produce); - Location - Application dates - Type of treatment - Product trade name and active ingredient - Product quantity	The following information is recorded in all records of post-harvest biocide, wax and plant protection product applications:  - The lot or batch of harvested crop treated.  - The geographical area, the name or reference of the farm, or harvested crophandling site where the treatment was undertaken.  - The exact dates (day/month/year) of the applications.  - The type of treatment used for product application (e.g. spraying, drenching, gassing etc.).  - The complete trade name (including formulation) and active ingredient or beneficial organism with scientific name. The active ingredient shall be recorded or it shall be possible to connect the trade name information to the active ingredient.  - The amount of product applied in weight or volume per liter of water or other carrier medium.  No N/A.	

Page: 85 of 86

Nº	管理点	適合基準	レベル	Control Point	Compliance Criteria	Level
	ポスト・ハーベスト処理について、以下の項目を含めて全て記録していま すか:			Are records of all post-harvest treatments kept and do they also include the following criteria:		
FV 5.8.8	作業者氏名	すべてのポスト・ハーベスト用殺生物剤、 ワックス、農薬及び特定防除資材の使用記 録簿に、散布を行なった作業者の氏名を記 録している。			The name of the operator who has applied the plant protection product to the harvested produce is documented in all records of post-harvest biocide, wax and plant protection product applications.	Minor Must
FV 5.8.9	使用の正当性な根拠	すべてのポスト・ハーベスト用殺生物剤、 ワックス、農薬及び特定防除資材の使用記 録簿には、処理の対象となった病気や害虫 の一般名称を記録している。	下位の義務	Justification for application?	The common name of the pest/disease to be treated is documented in all records of post-harvest biocide, wax and plant protection product applications.	Minor Must
FV 5.8.10	特定防除資材の使用に際し、本	収穫後のすべての殺生物剤および農薬及び 特定防除資材の使用に関し、生産者が管理 点CB.7.6について考慮し、それに従って行 動していることを示す文書証拠がある。		also considered under points CB	There is documented evidence to demonstrate that the producer considers all post-harvest biocides and plant protection products applications under Control Point CB 7.6, and acts accordingly.	Major Must

 $\hbox{@}$  GLOBALG.A.P. c/o FoodPLUS GmbH